

こども計画策定に関するニーズ調査

未就学児童保護者調査 集計報告書

〈アンケート集計報告の留意事項〉

1) 本アンケートの概要は次のとおりです。

- ① 調査目的: 令和6年度に策定する
「こども計画」のための基礎資料とします。
- ② 調査対象: 未就学児童のいる240世帯の保護者(調査)
- ③ 調査期間: 令和6年6月24日～7月22日
- ④ 調査方法: 保育園、郵送により配布 調査票及びWEB回答
- ⑤ 調査結果: 配布票数240／回収数156／回収率65.0%

2) 集計上の留意点

- ① 回答率(割合)は、小数第二位を四捨五入して小数点第一位までを表記しました。
このため、合計が100%にならないことがあります。
- ② 複数回答方式では、百分率の合計が100%を超えることがあります。

令和6年11月

長野県 飯島町

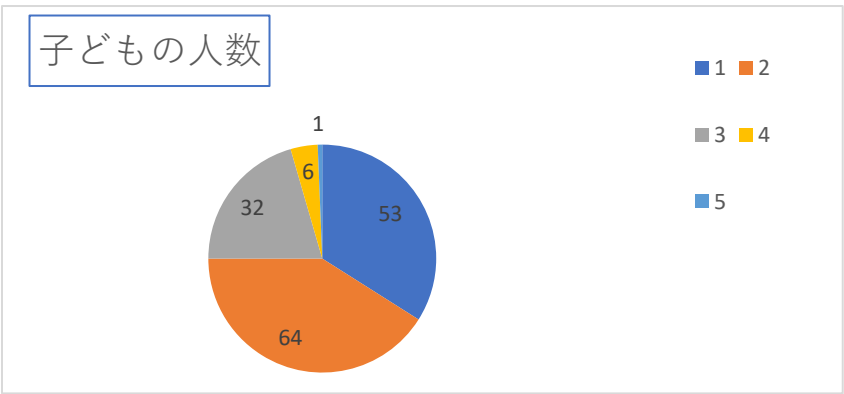
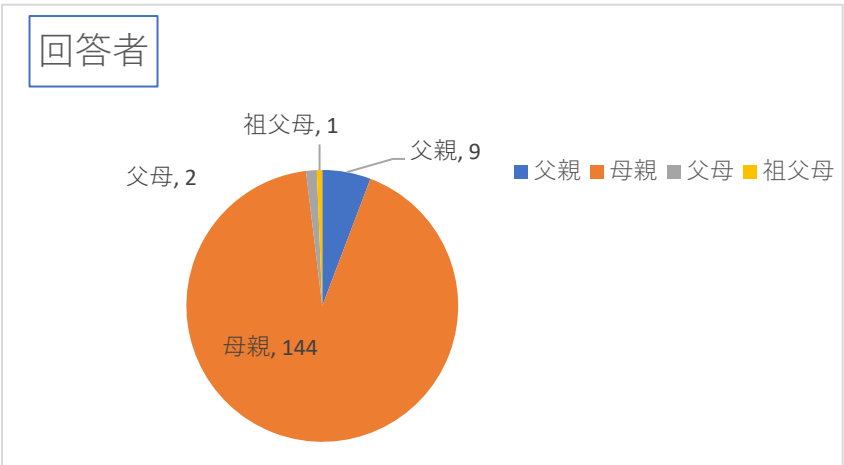
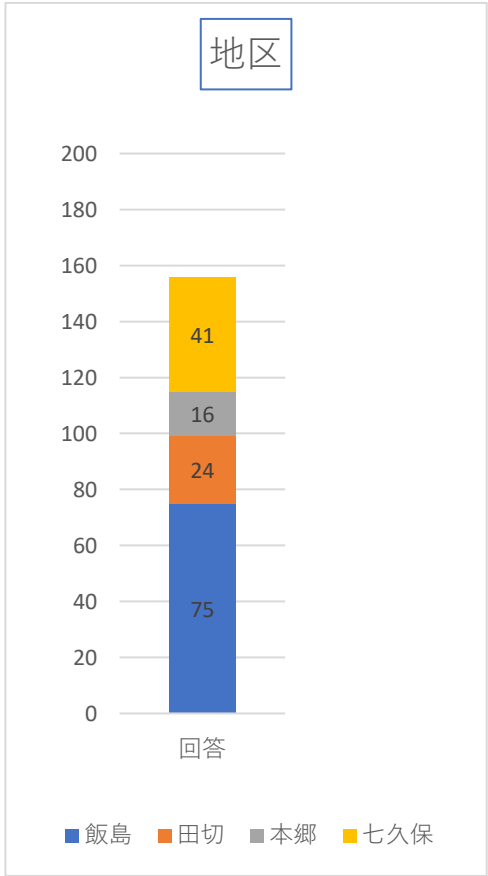
〈目 次〉

1. お子さんご家族の状況.....	1
2. 両親の年収について.....	3
3. 子育て相談について.....	4
4. 両親の就労状況について.....	6
5. 教育・保育事業の利用について.....	11
6. 地域子育て支援拠点事業の利用について.....	16
7. 不定期の一時預かりなどの利用について.....	19
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	21
9. 職場の両立支援制度（育児休業など）について.....	23
10. 子育て全般について.....	28
11. 自由意見.....	32

問1 お住いの地区はどこですか。	地区名	回答
	飯島	75
	田切	24
	本郷	16
	七久保	41
	合計	156

問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。 5.8%の父親が回答しています。	回答者	回答
	父親	9
	母親	144
	父母	2
	祖父母	1
	合計	156

問3 お子さんは全部で何人いますか。 対象のお子さんを含めたお子さんの総人数は、2人が最も多く41.0%、次いで1人が34.0%、3人が20.5%となっています。お子さんの人数が最も多いのは5人で0.6%います。	子どもの人数	回答
	1	53
	2	64
	3	32
	4	6
	5	1
	6	0
	合計	156

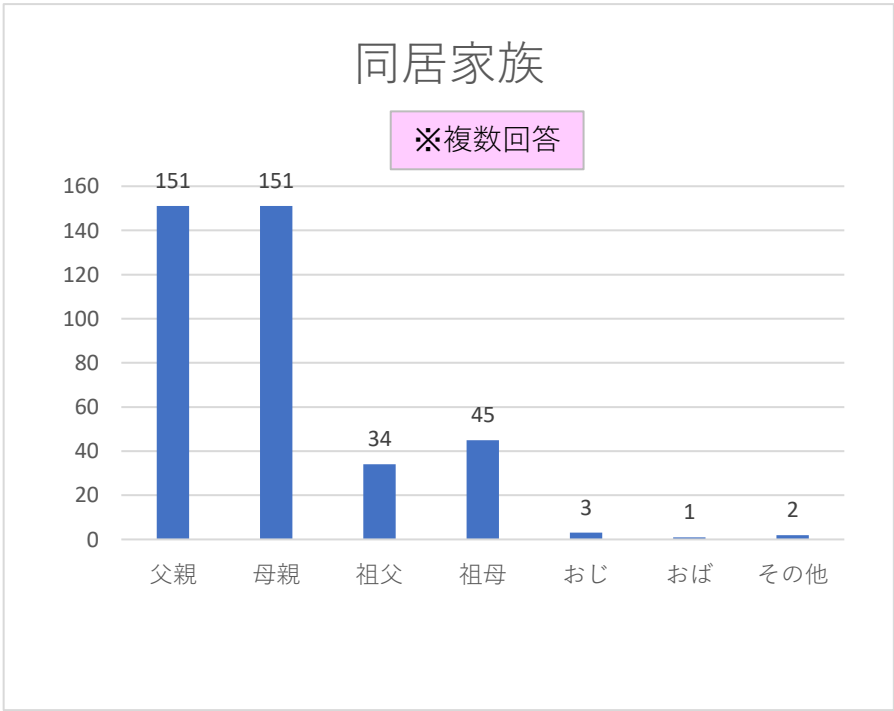
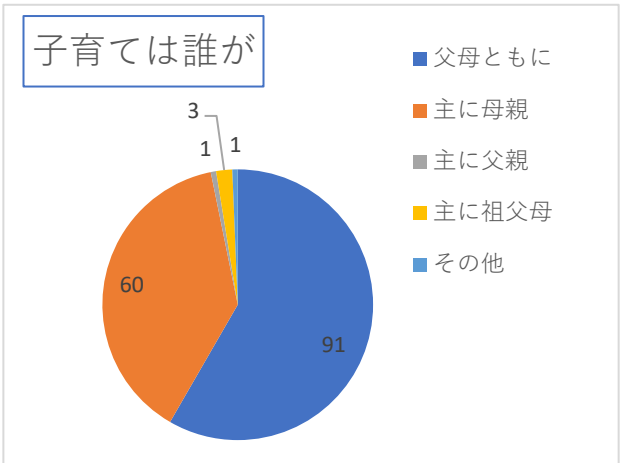
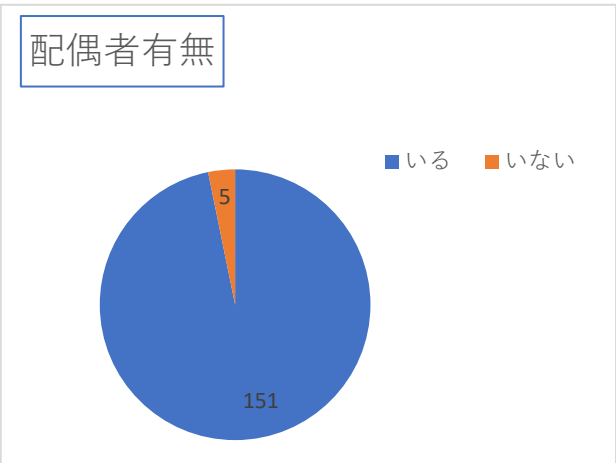


問4 お子さんの生年月をお答えください。	生年月日	回答
	-2018/03	2
	2018/04-2019/03	35
	2019/04-2020/03	51
	2020/04-2021/03	27
	2021/04-2022/03	9
	2022/04-2023/03	14
	2023/04-2024/03	13
	2024/04-2024/09	3
	合計	154

問5 ご回答いただいている方の配偶関係(妻又は夫)についてお答えください。 ひとり親家庭が3.2%います。	配偶者	回答
	いる	151
	いない	5
	合計	156

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。 父母ともに子育てを主に行っている家庭が58.3%います。	子育て		回答
	父母ともに		91
	主に母親		60
	主に父親		1
	主に祖父母		3
	その他		1
	合計		156

問7 同居している方はどなたですか。 (お子さんから見て。兄弟姉妹は除く) ※複数回答 回答人数: 156 人 あて名のお子さんと、「祖母同居」は28.8%、「祖父同居」は21.8%います。 三世代で暮らしているのは全体の約4分の1であるということがわかります。	同居		回答
	父親		151
	母親		151
	祖父		34
	祖母		45
	おじ		3
	おば		1
	その他		2
	合計		387

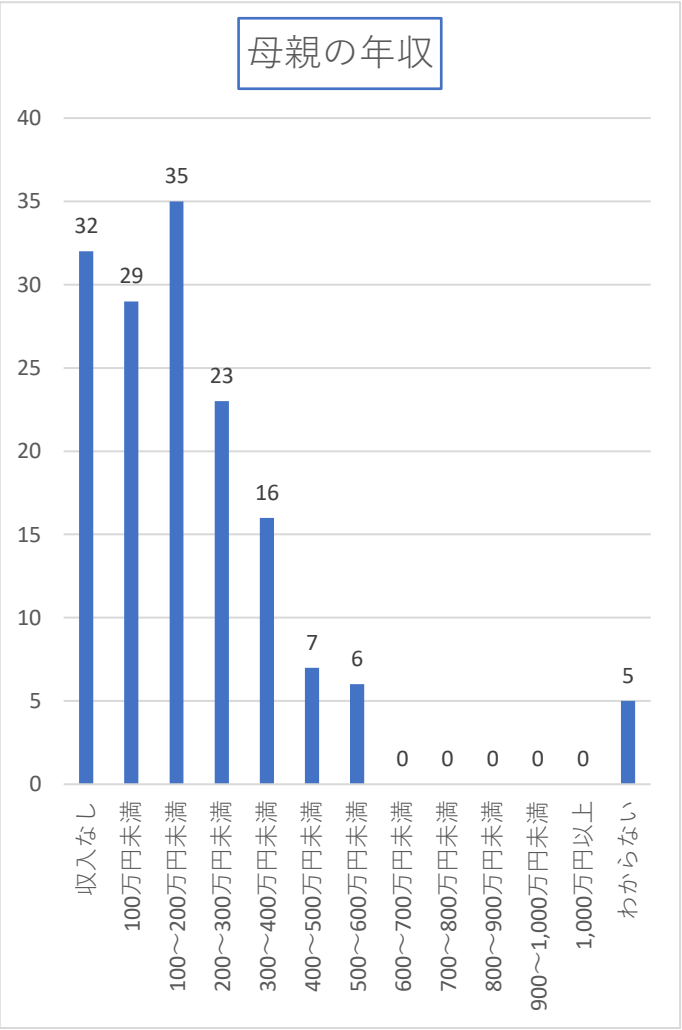
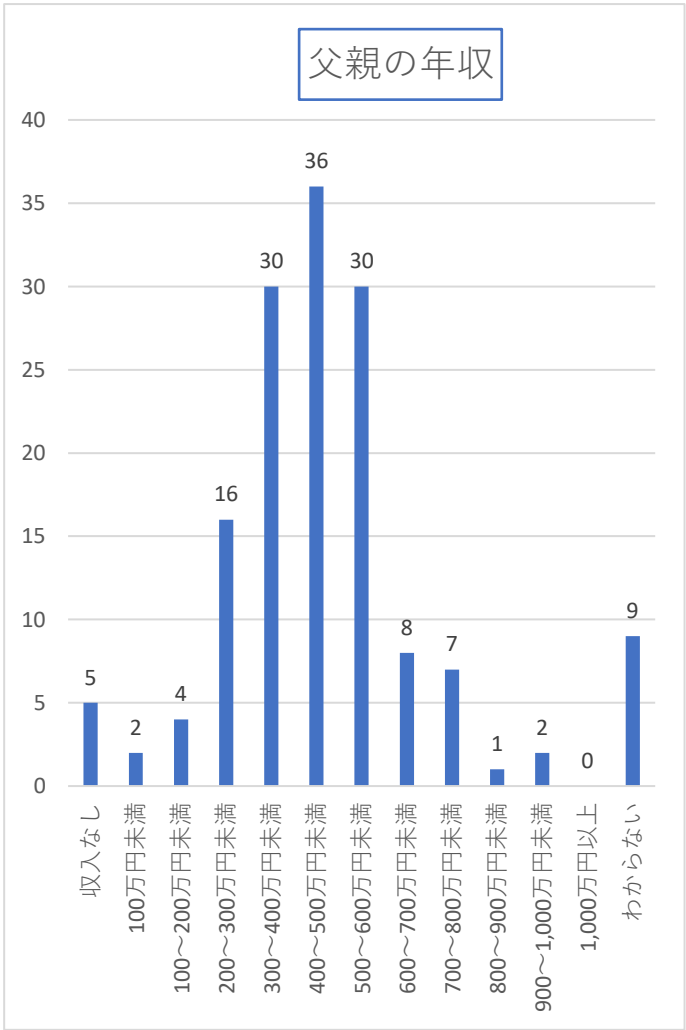


問8 父親のおおよその年収はどのくらいですか。	父親の収入		回答
	収入なし		5
	100万円未満		2
	100～200万円未満		4
	200～300万円未満		16
	300～400万円未満		30
	400～500万円未満		36
	500～600万円未満		30
	600～700万円未満		8
	700～800万円未満		7
	800～900万円未満		1
	900～1,000万円未満		2
	1,000万円以上		0
	わからない		9
	合計		150

国税庁による令和4年の給与所得者全体の平均年収は、男性のみの場合563万円です。500万円未満は62.0%、500万円以上は32.0%います。

問9 母親のおおよその年収はどのくらいですか。	母親の収入		回答
	収入なし		32
	100万円未満		29
	100～200万円未満		35
	200～300万円未満		23
	300～400万円未満		16
	400～500万円未満		7
	500～600万円未満		6
	600～700万円未満		0
	700～800万円未満		0
	800～900万円未満		0
	900～1,000万円未満		0
	1,000万円以上		0
	わからない		5
	合計		153

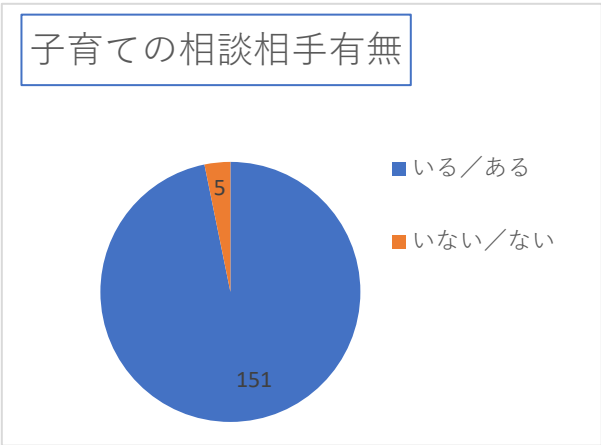
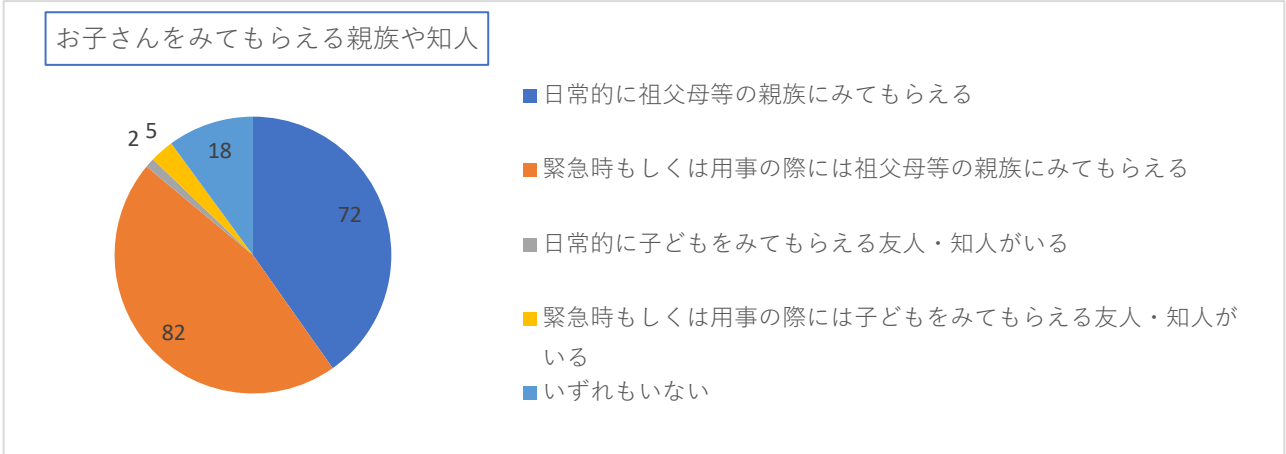
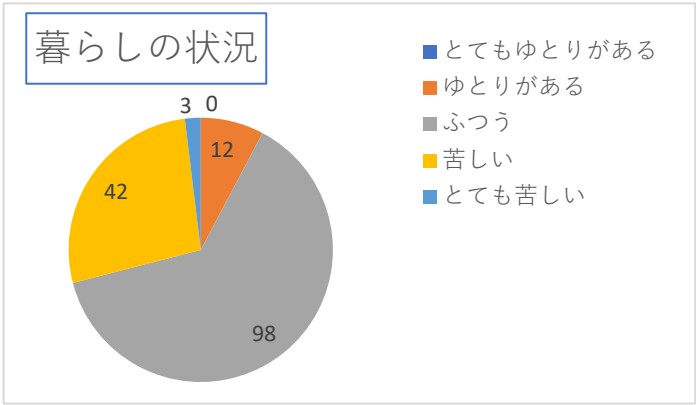
国税庁による令和4年の給与所得者全体の平均年収は、女性のみの場合314万円です。300万円未満は77.8%、300万円以上は19.0%います。



問10 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。 現在の暮らしの状況が苦しい、とても苦しいと答えた方は29.0%います。 前回調査では48.9%いました。	暮らしの状況	回答
	とてもゆとりがある	0
	ゆとりがある	12
	ふつう	98
	苦しい	42
	とても苦しい	3
	合計	155

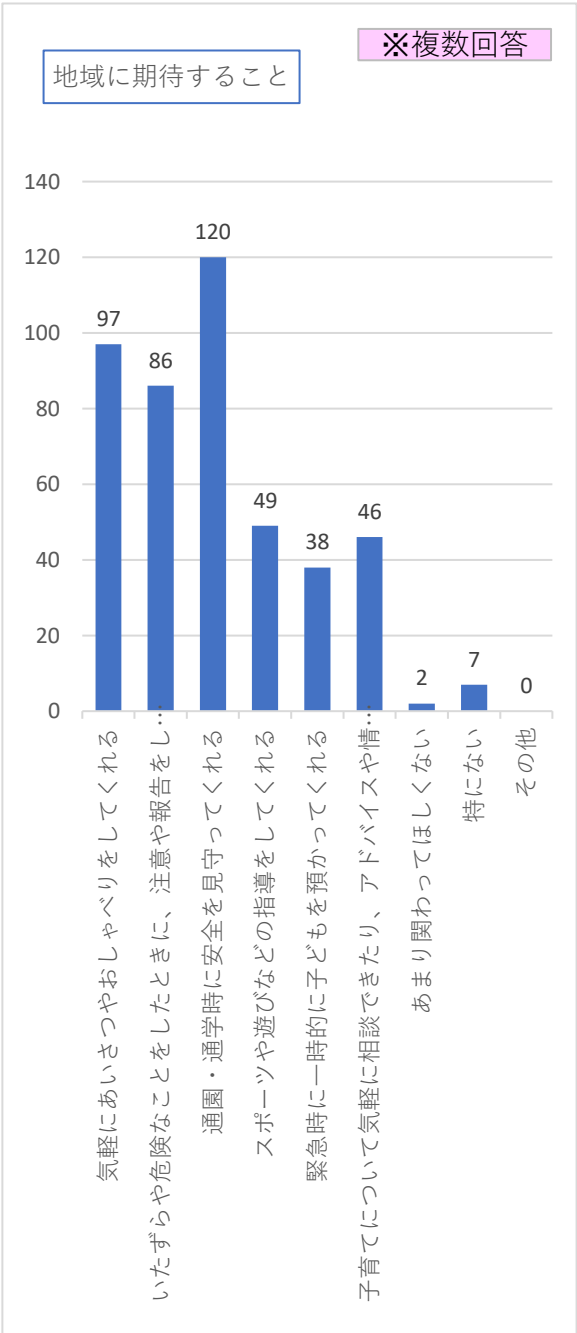
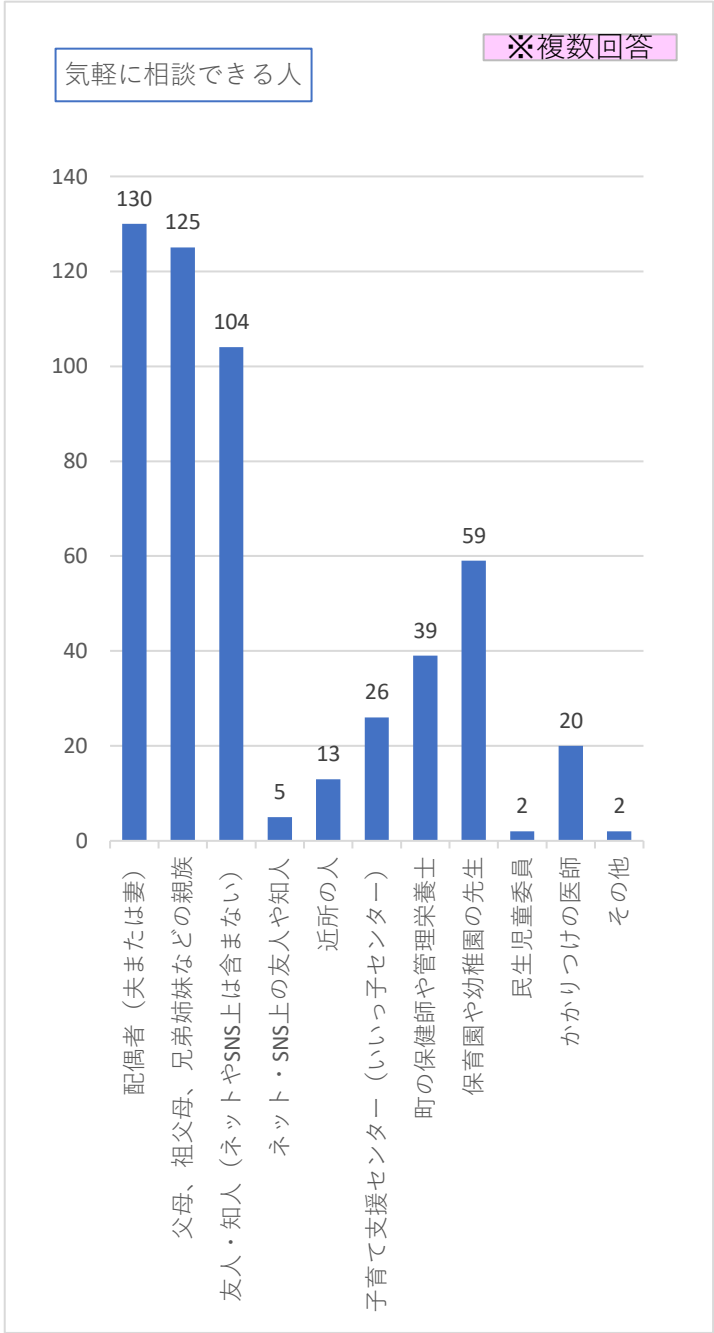
問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人はいいますか。 ※複数回答 回答人数：156 人 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人がいないと答えた方が10.1%います。	日ごろお子さんを見てもらえる親族・知人	回答
	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	72
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	82
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2
	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	5
	いずれもない	18
	合計	179

問12 子育てをする上で気軽に相談できる人はいますか、また場所はありますか。 気軽に相談できない方が3.2%います。	相談できる人・場所	回答
	いる／ある	151
	いない／ない	5
	合計	156



問12-1 気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。 ※複数回答 回答人数：151 人 気軽に相談できる人は、親族や友人・知人が6～8割います。また、保健師や保育園の先生などへ相談する方も3割前後います。	相談できる人・場所	回答
	配偶者(夫または妻)	130
	父母、祖父母、兄弟姉妹などの親族	125
	友人・知人(ネットやSNS上は含まない)	104
	ネット・SNS上の友人や知人	5
	近所の人	13
	子育て支援センター(いっ子センター)	26
	町の保健師や管理栄養士	39
	保育園や幼稚園の先生	59
	民生児童委員	2
	かかりつけの医師	20
	その他	2
	合計	525

問13 地域に期待することは何ですか。 ※複数回答 回答人数：153 人 半数以上がこどもへの注意や安全を見守ってくれることを地域の人に望んでいます。	地域への期待	回答
	気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる	97
	いたずらや危険なことをしたときに、注意や報告をしてくれる	86
	通園・通学時に安全を見守ってくれる	120
	スポーツや遊びなどの指導をしてくれる	49
	緊急時に一時的に子どもを預かってくれる	38
	子育てについて気軽に相談できたり、アドバイスや情報交換をしてくれる	46
	あまり関わってほしくない	2
	特にない	7
	その他	0
	合計	445



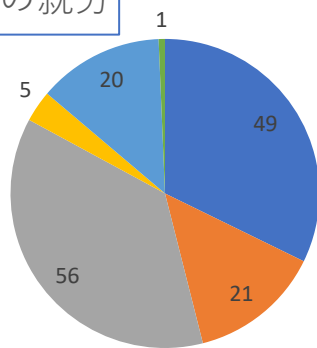
母親の就労について伺います。

問14 母親の就労状況についてあてはまるものをひとつ選んでください

フルタイムで就労している方は46.1%います。
現在、就労していない方は13.8%います。

母親の就労状況	回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	49
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	21
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	56
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5
以前は就労していたが、現在は就労していない	20
これまで就労したことがない	1
合計	152

母親の就労



- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない

問14-1 1週あたりの平均就労日数は何日ですか。

1週あたり5日就労する方が最も多く78.6%います。

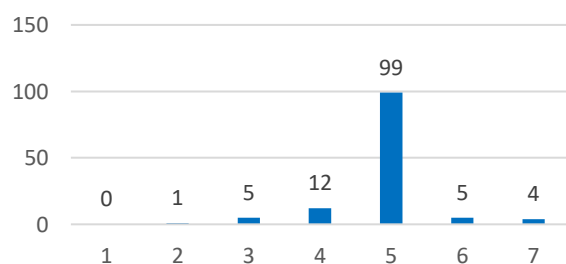
就労日数	回答
1	0
2	1
3	5
4	12
5	99
6	5
7	4
合計	126

問14-2 1日あたりの平均就労時間はどのくらいです

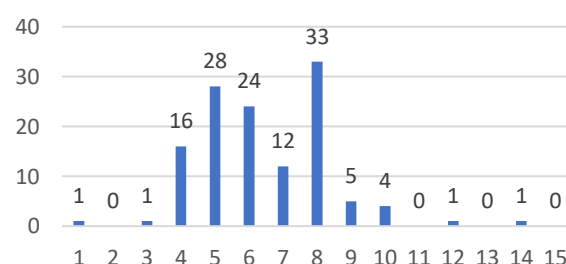
1日あたりの平均就労時間は8時間が最も多く26.2%います。

就労時間	回答
1	1
2	0
3	1
4	16
5	28
6	24
7	12
8	33
9	5
10	4
11	0
12	1
13	0
14	1
15	0
合計	126

母親の週平均就労日数

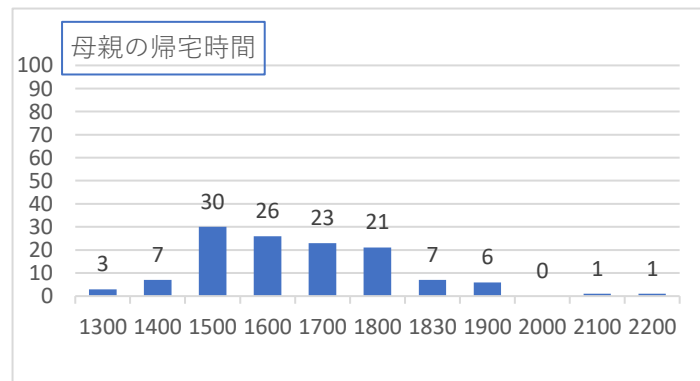
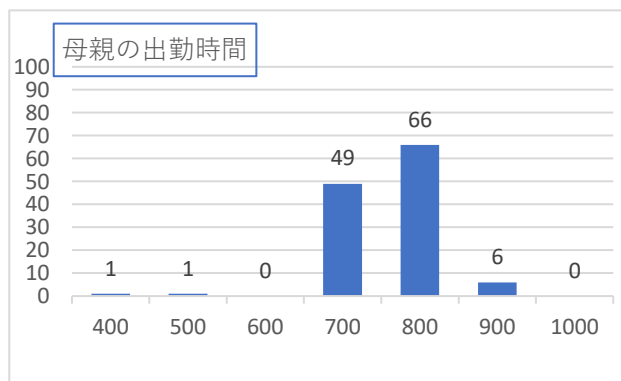


母親の週平均就労時間

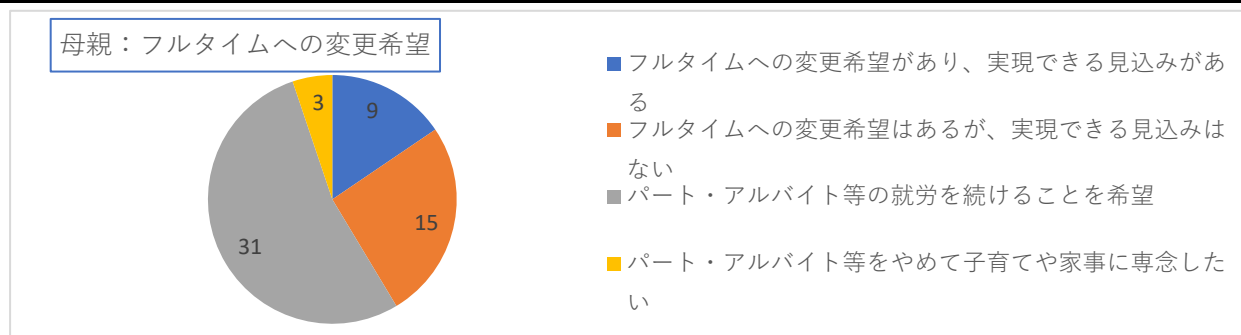


問14-3 家を出る時刻は何時ですか。 こどもが家を出る時間(午前7時～8時)前に出勤する方もいますが、多くの方はこどもと同じ時間帯に家を出ていることが推測されます。	お母さんの出勤時間		回答
	400	500	600
	700	800	900
	1000	合計	123
	400	500	600
	700	800	900
	1000	合計	123
	400	500	600
	700	800	900

問14-4 帰宅する時刻は何時ですか。 18時30分以降に帰宅する方が12.0%います。	お母さんの帰宅時間		回答
	1300	1400	1500
	1600	1700	1800
	1830	1900	2000
	2100	2200	合計
	1300	1400	1500
	1600	1700	1800
	1830	1900	2000
	2100	2200	合計
	1300	1400	1500
	1600	1700	1800
	1830	1900	2000
	2100	2200	合計



問14-5 フルタイムへの変更希望はありますか。 フルタイムへの変更希望がある方が41.4% います。	変更希望		回答
	フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある		9
	フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない		15
	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		31
	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		3
	合計		58



問14-6 就労希望はありますか。 76.2%の方が就労希望があります。	就労希望		回答
	子育てや家事に専念したいので就労は考えていない		5
	1年以上先、一番下の子どもの年齢により就労を考えたい		11
	すぐに、または1年以内に就労したい		5
	合計		21

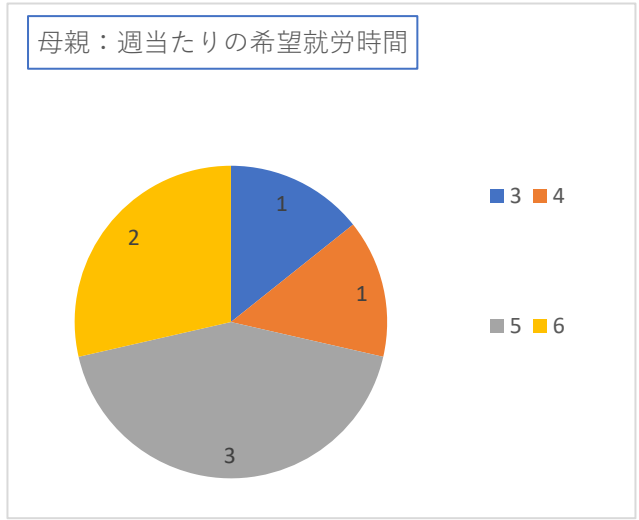
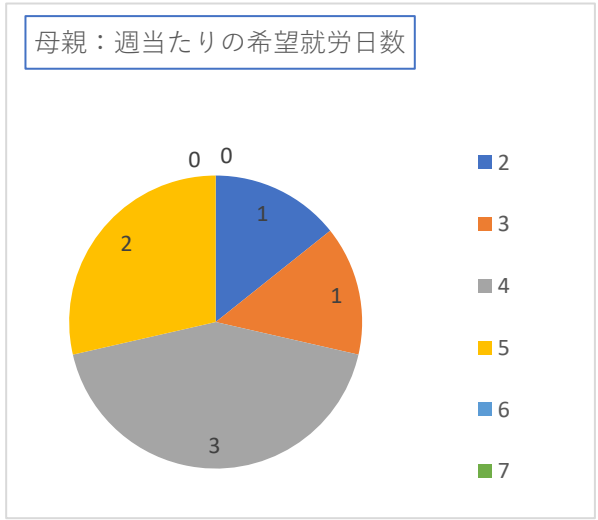
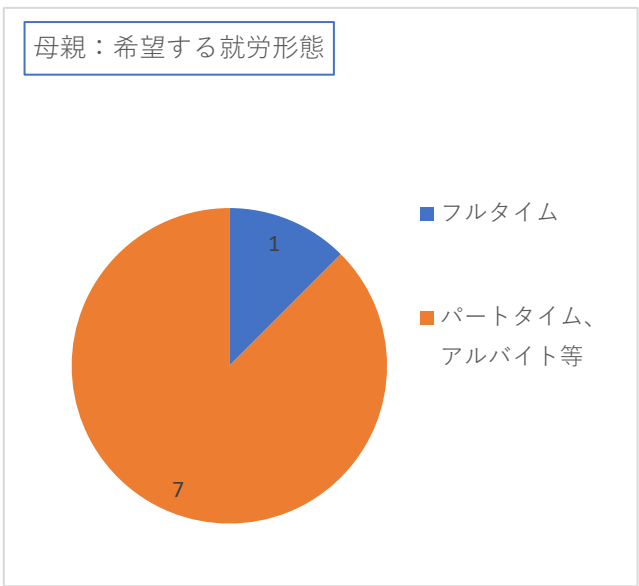
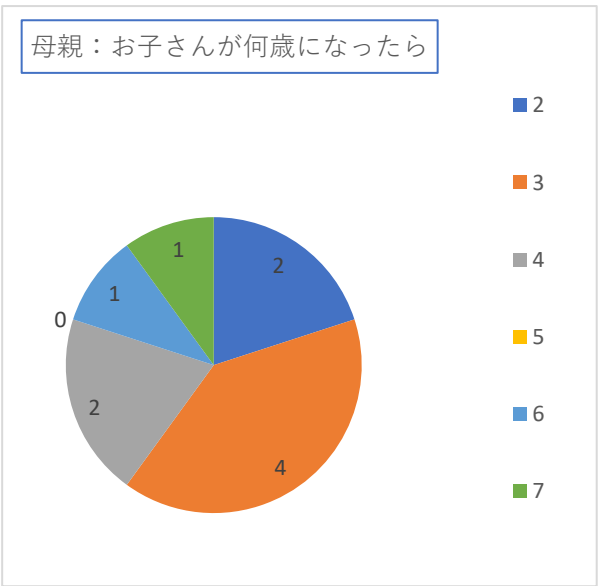


問14-7 お子さんが何歳になったらと考えていますか。	何歳になったら	回答
	2	2
	3	4
	4	2
	5	0
	6	1
	7	1
	合計	10

問14-8 希望する就労形態をお選びください。	希望する就労形態	回答
	フルタイム	1
	パートタイム、アルバイト等	7
	合計	8

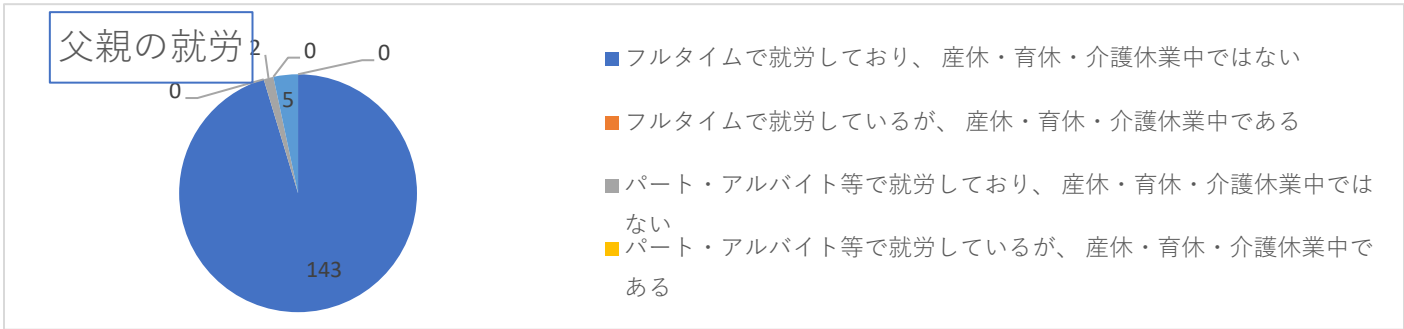
問14-9 1週間あたりの希望就労日数をお答えください。	希望就労日数	回答
	2	1
	3	1
	4	3
	5	2
	6	0
	7	0
	合計	7

問14-10 1日あたりの希望就労時間をお答えください。	希望就労時間	回答
	3	1
	4	1
	5	3
	6	2
	合計	7



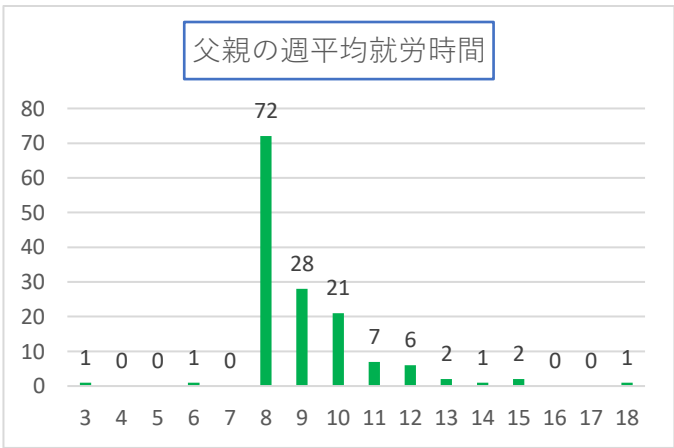
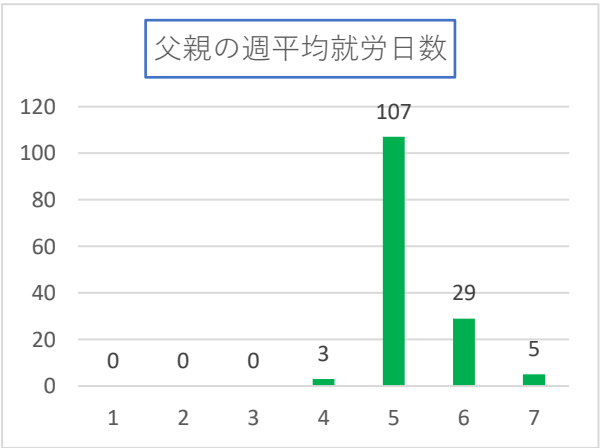
父親の就労について伺います。

問15 父親の就労状況について当てはまるものをひとつ選んでください フルタイムで就労している方は95.4%います。 現在、就労していない方は3.3%います。	父親の就労状況	回答
	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中	143
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業	0
	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介	2
	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・	0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	5
	これまで就労したことがない	0
	合計	150



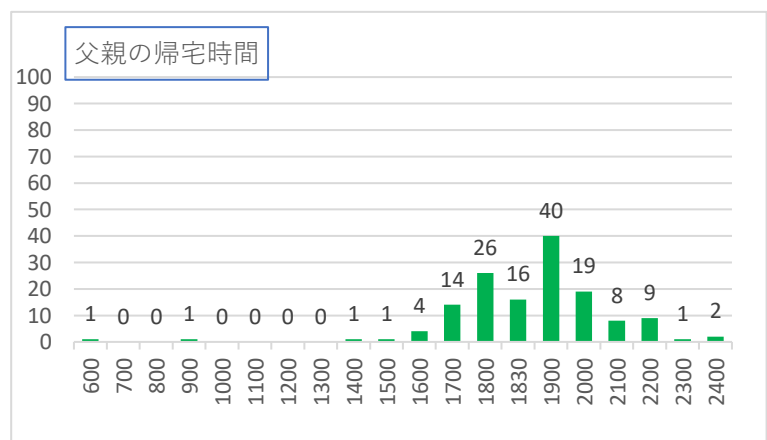
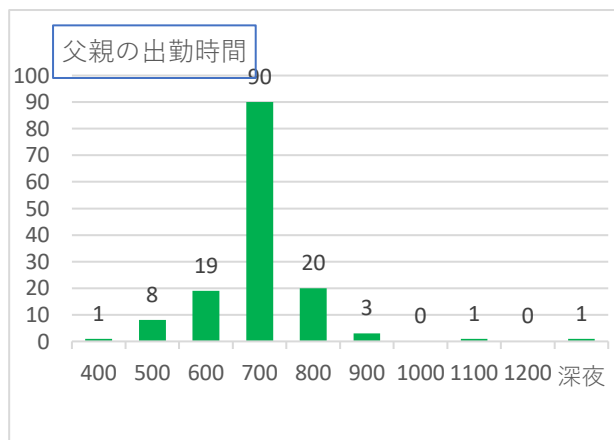
問15-1 1週あたりの平均就労日数は何日ですか。 1週あたり5日就労する方が最も多く74.3%います。	就労日数	回答
	1	0
	2	0
	3	0
	4	3
	5	107
	6	29
	7	5
	合計	144

問15-2 1日あたりの平均就労時間はどのくらいですか。 1日あたりの平均就労時間は8時間が最も多く50.7%います。 就労時間が9時間以上の方が47.9%います。 父親のほとんどが8時間以上の就労を日々している状況がうかがえます。	就労時間	回答
	3	1
	4	0
	5	0
	6	1
	7	0
	8	72
	9	28
	10	21
	11	7
	12	6
	13	2
	14	1
	15	2
	16	0
	17	0
	18	1
	合計	142



問15-3 家を出る時刻は何時ですか。	父親の出勤時間	回答
こどもが家を出る時間(午前7時～8時)前に出勤する方が約20%います。最も早い方は朝の4時台に出勤しています。 午前7時～8時での出勤が最も多く、傾向として父親の方が子どもよりも早く出かけることが推測されます。	400	1
	500	8
	600	19
	700	90
	800	20
	900	3
	1000	0
	1100	1
	1200	0
	深夜	1
	合計	143

問15-4 帰宅する時刻は何時ですか。	父親の帰宅時間	回答
18時30分以降に帰宅する方が66.4%います。 95名	600	1
	700	0
	800	0
	900	1
	1000	0
	1100	0
	1200	0
	1300	0
	1400	1
	1500	1
	1600	4
	1700	14
	1800	26
	1830	16
	1900	40
	2000	19
	2100	8
	2200	9
	2300	1
	2400	2
	合計	143



問15-5 フルタイムへの変更希望はありますか。	就労希望	回答
	フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある	1
	フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない	1
	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	0
	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0
	合計	2



問15-6 就労希望はありますか。	就労希望	回答
	子育てや家事に専念したいので就労は考えていない	1
	1年以上先、一番下の子どもの年齢により就労を考えたい	0
	すぐに、または1年以内に就労したい	4
	合計	5



問15-7 お子さんが何歳になったらと考えていますか。 ※データ無し	何歳になったら	回答
	2	0
	3	0
	4	0
	5	0
	6	0
	7	0
	合計	0

問15-8 希望する就労形態をお選びください。	希望する就労形態	回答
	フルタイム	4
	パートタイム、アルバイト等	0
	合計	4

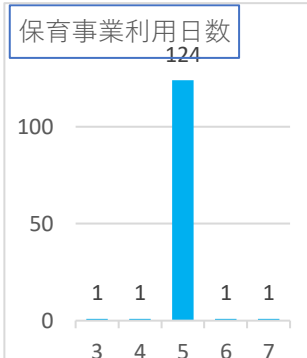
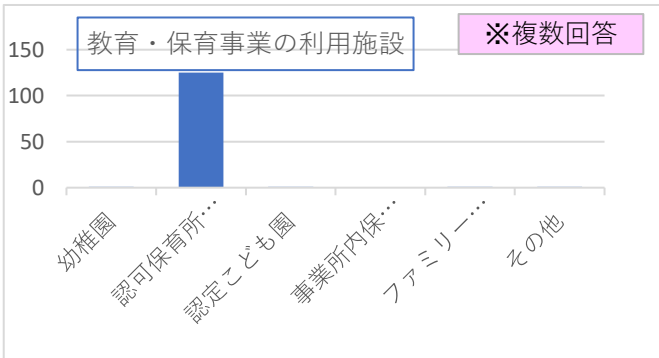
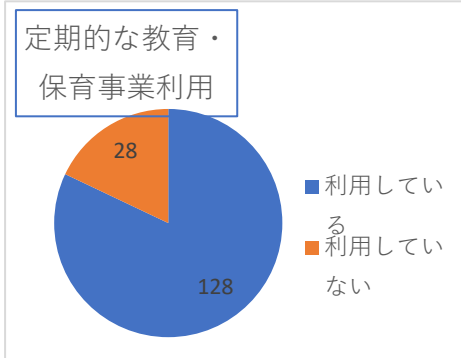
問15-9 1週間あたりの希望就労日数をお答えください。 ※データ無し	希望就労日数	回答
	2	0
	3	0
	4	0
	5	0
	6	0
	7	0
	合計	0

問15-10 1日あたりの希望就労時間をお答えください。 ※データ無し	希望就労時間	回答
	3	0
	4	0
	5	0
	6	0
	合計	0

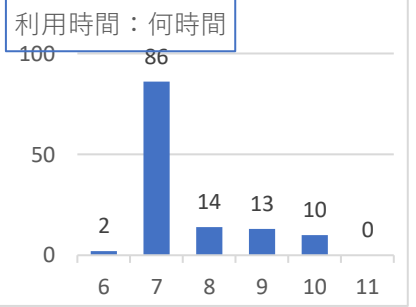
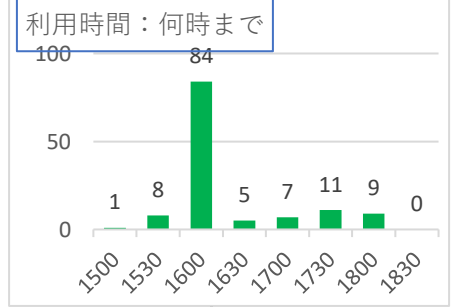
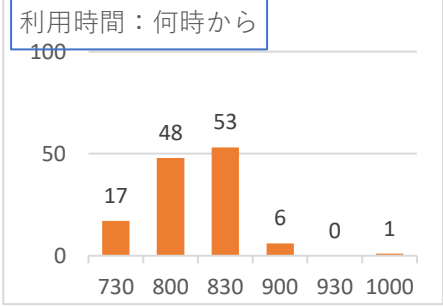
問16 お子さんは平日、以下のような定期的な教育・保育事業を利用していますか。	教育・保育事業を利用	回答
	利用している	128
	利用していない	28
	合計	156

問16-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。 ※複数回答 回答人数：128 人 96.9%の方が町内の保育園を利用しています。	利用場所	回答
	幼稚園	1
	認可保育所(町内では飯島保育園・七久保保育園・飯島東部保育園)	125
	認定こども園	1
	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	0
	ファミリーサポートセンター	1
	その他	1
	合計	129

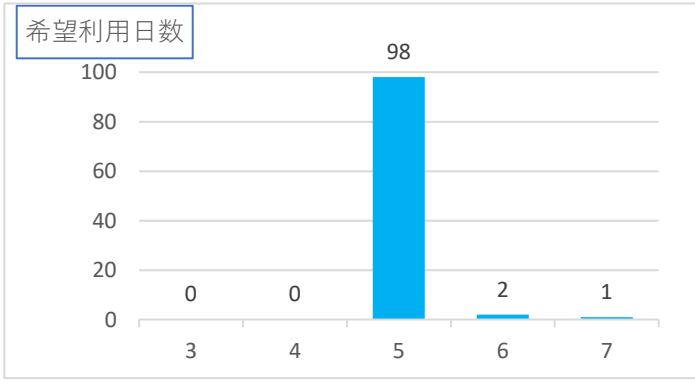
問16-2(1) 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。	利用日数	回答
	3	1
	4	1
	5	124
	6	1
	7	1
	合計	128



問16-2(1) 現在、1日あたり何時から何時まで何時間利用していますか。 「8時から」及び「8時30分から」の利用が最も多く80.8%います。	何時から	回答
	730	17
	800	48
	830	53
	900	6
	930	0
	1000	1
16時までの利用が最も多く74.4%います。 延長保育利用者は25.6%います。	何時まで	回答
	1500	1
	1530	8
	1600	84
	1630	5
	1700	7
	1730	11
	1800	9
7時間利用者が最も多く68.8%います。 10時間利用者も8.0%います。	何時間	回答
	6	2
	7	86
	8	14
	9	13
	10	10
	11	0
合計		125

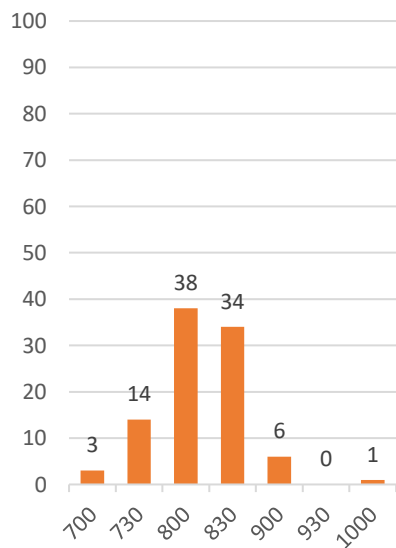


問16-2(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。	希望日数	回答
	3	0
	4	0
	5	98
	6	2
	7	1
合計		101

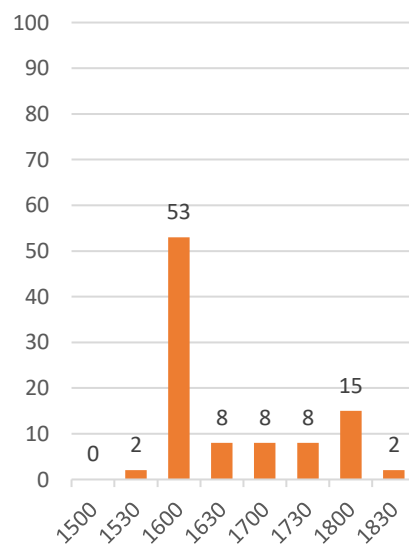


問16-2(2) 1日あたり何時から何時まで何時間利用したいですか。 「8時から」及び「8時30分から」の利用の希望が最も多く75.0%います。 現状よりも早く預けたい方もわずかにいますが、おおむね現状と同じ時間帯のニーズとなっています	何時から	回答
	700	3
	730	14
	800	38
	830	34
	900	6
	930	0
	1000	1
16時までの利用希望が最も多く57.3%います。 延長保育利用者は42.7%います。 現在より遅くまで預けたい方が多くいます。	何時まで	回答
	1500	0
	1530	2
	1600	53
	1630	8
	1700	8
	1730	8
	1800	15
	1830	2
8時間利用者が最も多く52.1%います。 9時間利用者も22.9%います。	何時間	回答
	6	0
	7	24
	8	50
	9	22
	10	0
	11	0
	合計	96

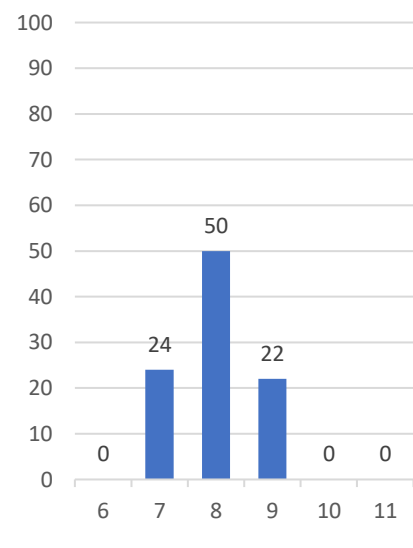
希望時間：何時から



希望時間：何時まで



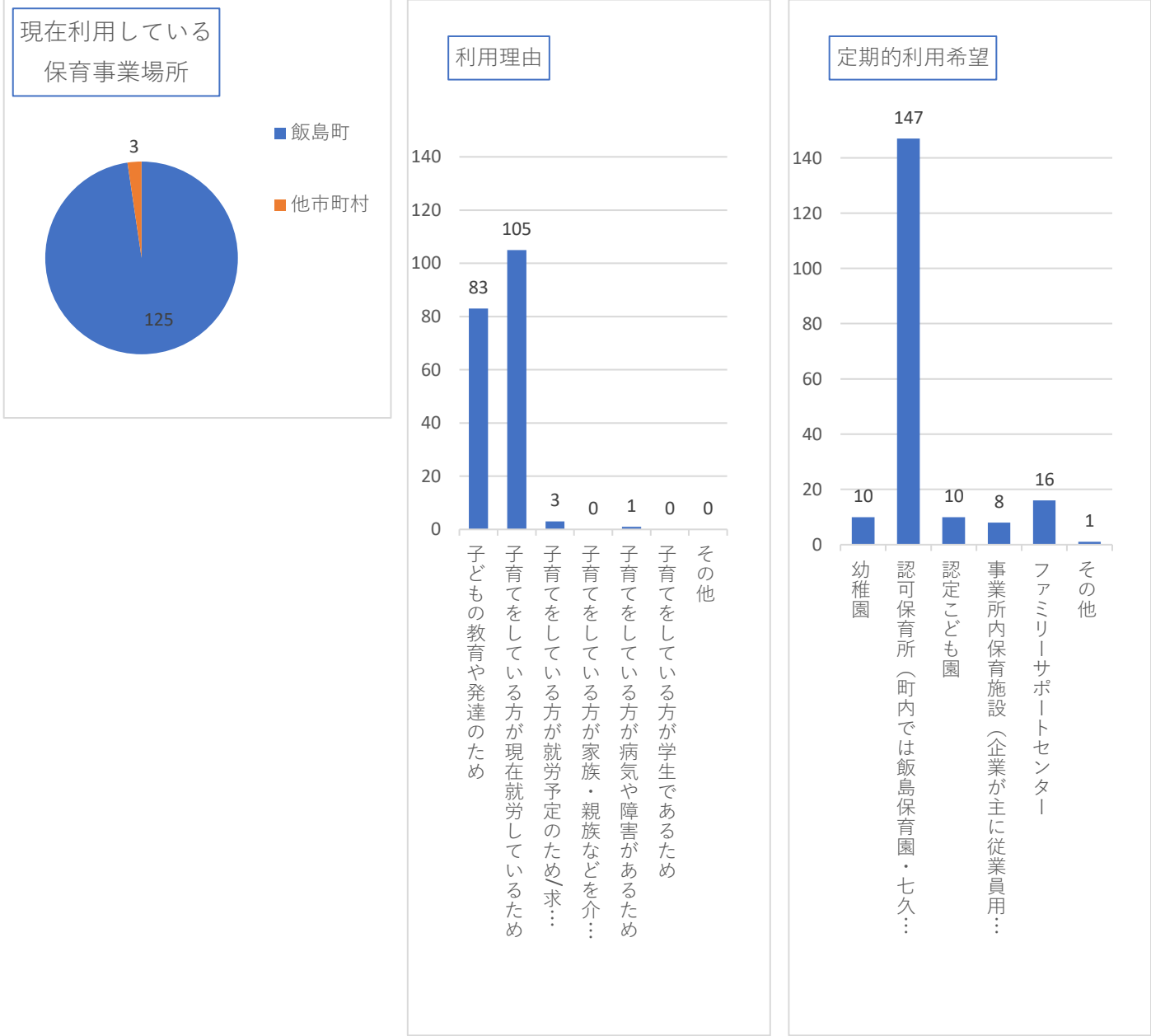
希望時間：何時間



問16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。	実施場所	回答
	飯島町	125
	他市町村	3
	合計	128

問16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由はなんですか。 ※複数回答 回答人数：127 人	利用理由	回答
	子どもの教育や発達のため	83
	子育てをしている方が現在就労しているため	105
	子育てをしている方が就労予定のため/求職中であるため	3
	子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため	0
	子育てをしている方が病気や障害があるため	1
	子育てをしている方が学生であるため	0
	その他	0
	合計	192

問17 お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。 ※複数回答 回答人数： 155 人 認可保育園以外を利用したい方が29.0% います。	定期的利用事業		回答
	幼稚園		10
	認可保育所(町内では飯島保育園・七久保保育園・飯島東部保育園)		147
	認定こども園		10
	事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)		8
	ファミリーサポートセンター		16
	その他		1
	合計		192



問17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。	利用場所		回答
	飯島町		150
	他市町村		5
	合計		155

問18 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を回答してください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

問18-1 土曜日についてお聞きます。 土曜日も利用したい方が18.1%います。	土曜日利用		回答
	利用する必要はない		127
	ほぼ毎週利用したい		3
	月に1～2回は利用したい		25
	合計		155

問18-1 利用する理由を教えてください。 25%の方はリフレッシュのために土曜日の教育・保育事業を利用したいと思っています。	利用理由		回答
	仕事のため		21
	家族の介護のため		0
	リフレッシュのため		7
	その他		0
	合計		28

問18-2 何時から利用を希望しますか。	何時から	回答
	730	4
	800	9
	830	4
	900	4
	930	0
	1000	0
	合計	21

問18-3 何時まで利用を希望しますか。	何時まで	回答
	午前中	1
	1500	1
	1600	8
	1700	3
	1800	6
	1900	2
	合計	21

問18-4 日曜・祝日についてお聞きます。 日曜・祝日も利用したい方が13.0%います。	日曜祝日利用	回答
	利用する必要はない	134
	ほぼ毎週利用したい	2
	月に1～2回は利用したい	18
	合計	154

問18-5 利用する理由を教えてください。 25%の方はリフレッシュのために日曜祝日の教育・保育事業を利用したいと思っています。	利用理由	回答
	仕事のため	14
	家族の介護のため	0
	リフレッシュのため	5
	その他	1
	合計	20

問18-6 何時から利用を希望しますか。	何時から	回答
	730	3
	800	7
	830	2
	900	3
	930	0
	1000	0
	1000以降	1
	合計	16

問18-7 何時まで利用を希望しますか。	何時まで	回答
	1500	0
	1600	6
	1700	4
	1800	4
	1900	1
	2000	1
	合計	16

問19 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望します	長期休み利用	回答
	利用する必要はない	15
	ほぼ毎日利用したい	8
	週に数日利用したい	14
	合計	37

問19-2 利用する理由を教えてください。 利用したい方の90.9%の方は仕事のために長期休暇中も利用したいと思っています。	利用理由	回答
	仕事のため	20
	家族の介護のため	0
	リフレッシュのため	2
	その他	0
	合計	22

問19-3 何時から利用を希望しますか。		
	730	6
	800	5
	830	4
	900	3
	930	0
	1000	0
	1000以降	0
	合計	18

問19-4 何時まで利用を希望しますか。	何時まで	回答
	1300	1
	1400	0
	1500	1
	1600	4
	1700	5
	1800	5
	1900	2
	2000	0
	合計	18

問20 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。 27.7%の方が地域子育て支援拠点事業を利用しています。	利用	回答
	利用している	43
	利用していない	112
	合計	155

問20-1 1か月あたり何回程度利用していますか。	利用回数	回答
	1	21
	2	5
	3	1
	4	3
	5	4
	6	2
	7	1
	8	1
	9	0
	10	1
	11	0
	12	0
	13	0
	14	0
	15	2
	16	0
	17	0
	18	0
	19	0
	20	1
	合計	42

問20-2 現在、その他の近隣市町村で実施している類	利用	回答
	利用している	6
	利用していない	147
	合計	153

問20-3 その施設は1か月あたり何回程度利用していますか。	利用回数	回答
	1	3
	2	1
	3	0
	4	1
	5	0
	合計	5

問21 問20のような施設について、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。	利用希望	回答
	利用していないが、今後利用したい	27
	現在利用しており、今後利用日数を増やしたい	19
	今後利用する予定はない。または利用日数を増やす予定はない	107
	合計	153

問21-1 1か月あたり何回程度利用したいですか。	利用回数	回答
	1	11
	2	2
	3	2
	4	6
	5	2
	6	0
	7	1
	8	0
	9	0
	10	0
	11	0
	12	0
	13	0
	14	0
	15	1
	合計	25

問21-2 1か月あたり何回程度利用を増やしたいですか。	利用回数	回答
	1	2
	2	7
	3	2
	4	1
	5	1
	6	0
	7	0
	8	0
	9	0
	10	1
	11	0
	12	1
	13	0
	14	0
	15	0
	20	0
	25	1
	合計	16

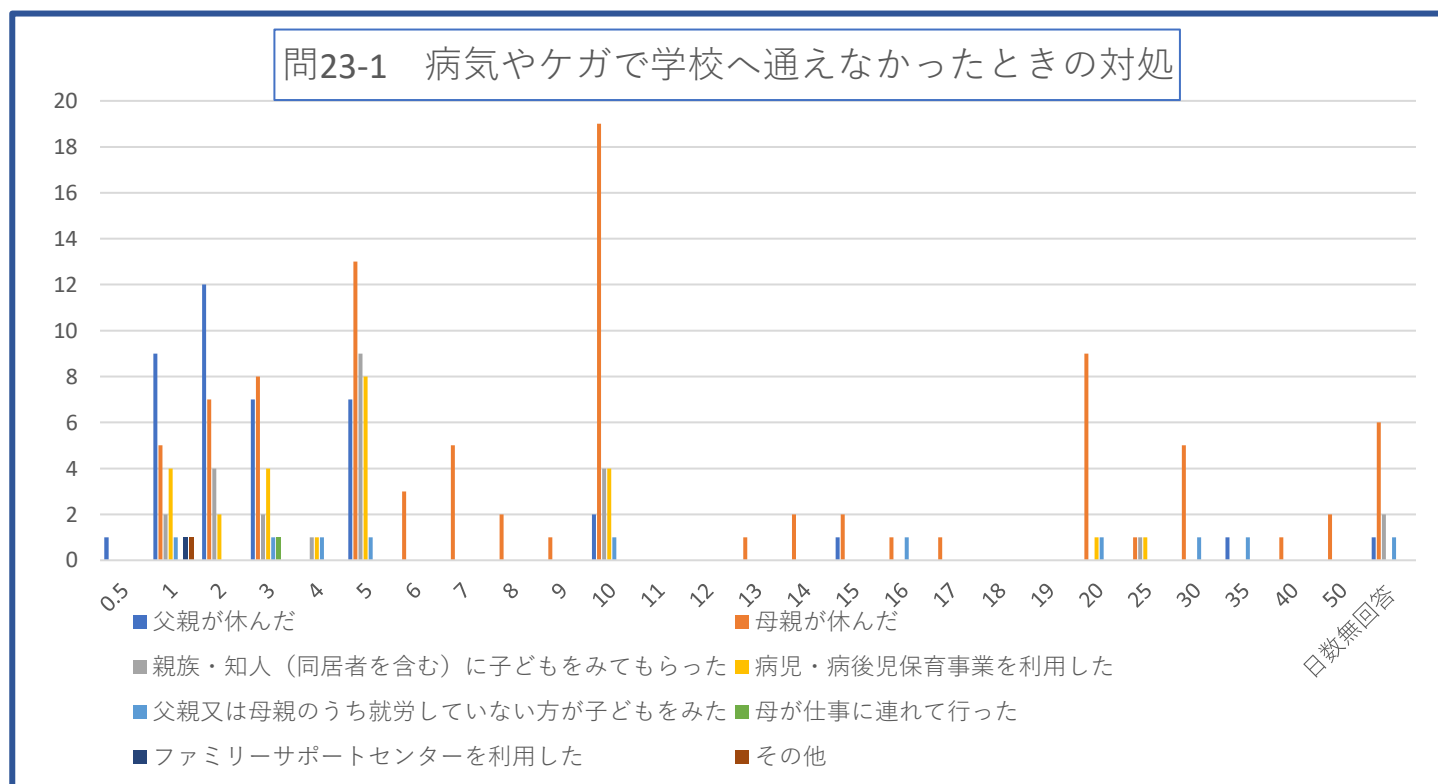
問22 次の事業について、知っているものを全て選んでください。 ※複数回答 回答人数：153 人 対象者が限られる事業を除くと5割以上の方が全ての事業について知っています。	事業名	回答
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	133
	教育相談・家庭相談事業	94
	保育園の開放日	129
	子育ての相談(いっ子センター等)	132
	飯島町発行の子育て支援 情報誌「だっこして ぎゅ」	0
	病児・病後児保育事業	127
	ファミリーサポートセンター事業	112
	ママサポート	57
	ペアレントトレーニング	64
	ショートステイ・トワイライトステイ事業	7
	合計	855

問22-1 次の事業について、これまでに利用したことはありますか。 ※複数回答 回答人数：137 人 利用したことがない方が4.9%います。 利用したことがない 7名	利用したことがある事業	回答
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	89
	教育相談・家庭相談事業	26
	保育園の開放日	66
	子育ての相談(いっ子センター等)	40
	飯島町発行の子育て支援 情報誌「だっこして ぎゅ」	0
	病児・病後児保育事業	38
	ファミリーサポートセンター事業	21
	ママサポート	4
	ペアレントトレーニング	18
	ショートステイ・トワイライトステイ事業	1
	合計	303

問22-2 次の事業について、今後利用したいですか。 ※複数回答 回答人数：137 人 相談事業と病児・病後児保育事業については5割以上の方が利用したいと考えています。	利用したい事業	回答
	町の保健師・管理栄養士の相談事業	76
	教育相談・家庭相談事業	57
	保育園の開放日	45
	子育ての相談(いっ子センター等)	38
	飯島町発行の子育て支援 情報誌「だっこして ぎゅ」	0
	病児・病後児保育事業	84
	ファミリーサポートセンター事業	48
	ママサポート	33
	ペアレントトレーニング	23
	ショートステイ・トワイライトステイ事業	25
	合計	429

問23 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校に通えなかったことはありますか。	学校に通えなかった	回答
	あった	0
	なかった	0
	合計	0

問23-1 病気やケガで学校へ通えなかったとき、どのように対処しましたか。また、そのように対処した日は年に何回ありましたか。 ※複数回答 回答人数：111 人 学校に通えなかった時の対処として、母親が休んだ方が84.7%、父親が休んだ方が36.9%います。	対処	回答
	父親が休んだ	41
	母親が休んだ	94
	親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	24
	子育ての相談(いっ子センター等)	0
	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	10
	病児・病後児保育事業を利用した	26
	ベビーシッターを利用した	0
	ファミリーサポートセンターを利用した	1
	みるてもらえる人がおらず、お子さんだけで留守番	0
	合計	196

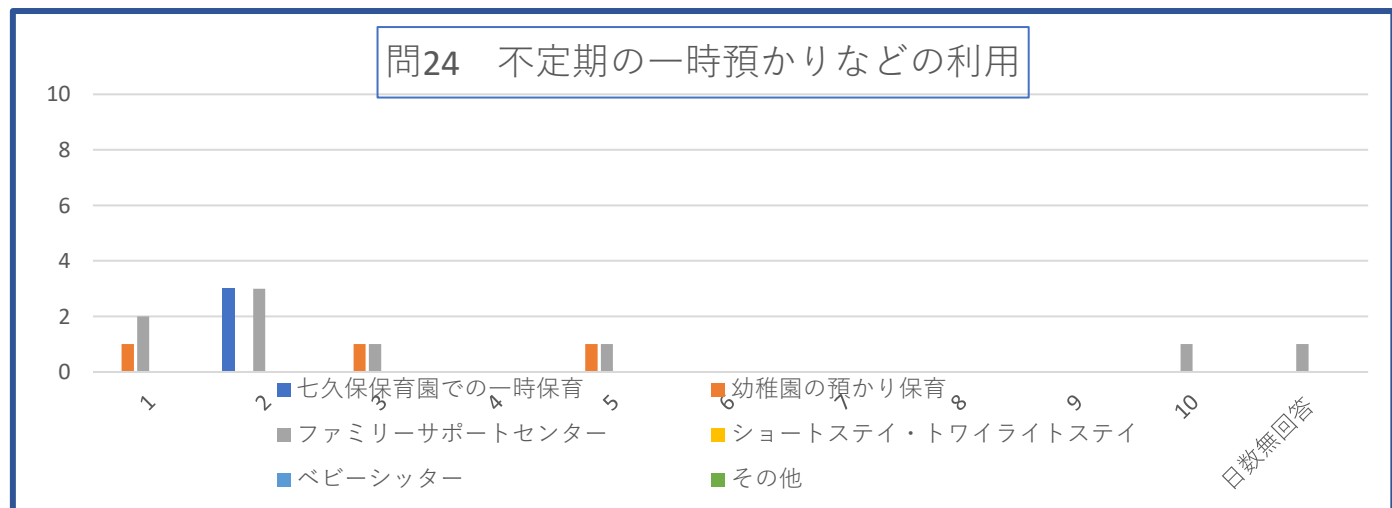


問23-2 父親、母親が休んで対処した際についてお聞 きします。 病児・病後児保育を利用したいと思ったか 5割以上の方が利用したいと思っています。	利用	回答
	利用したいと思った	57
	利用したいとは思わなかった	44
	合計	101

問23-3 何日程度利用したいと思いましたか。	希望利用回数	回答
	1	7
	2	5
	3	15
	4	3
	5	10
	6	0
	7	4
	8	0
	9	0
	10	4
	15	0
	20	3
	25	0
	30	1
	35	1
	合計	53

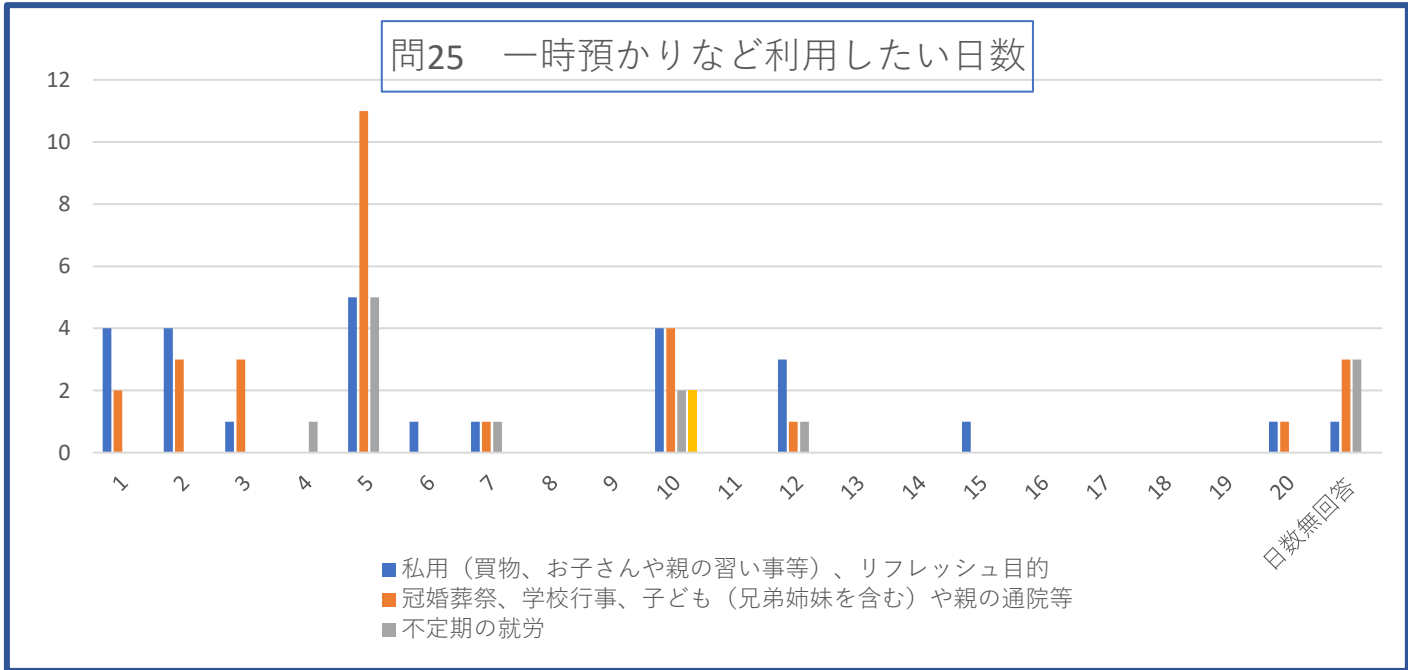
不定期の一時預かりなどの利用について伺います。

問24 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気 のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の 目的で不定期に利用している事業はありますか。 ※複数回答 回答人数： 146 人		回答
	七久保保育園での一時保育	3
	幼稚園の預かり保育	3
	ファミリーサポートセンター	9
	ショートステイ・トワイライトステイ	0
	ベビーシッター	0
	その他	0
	利用していない	132
	合計	147



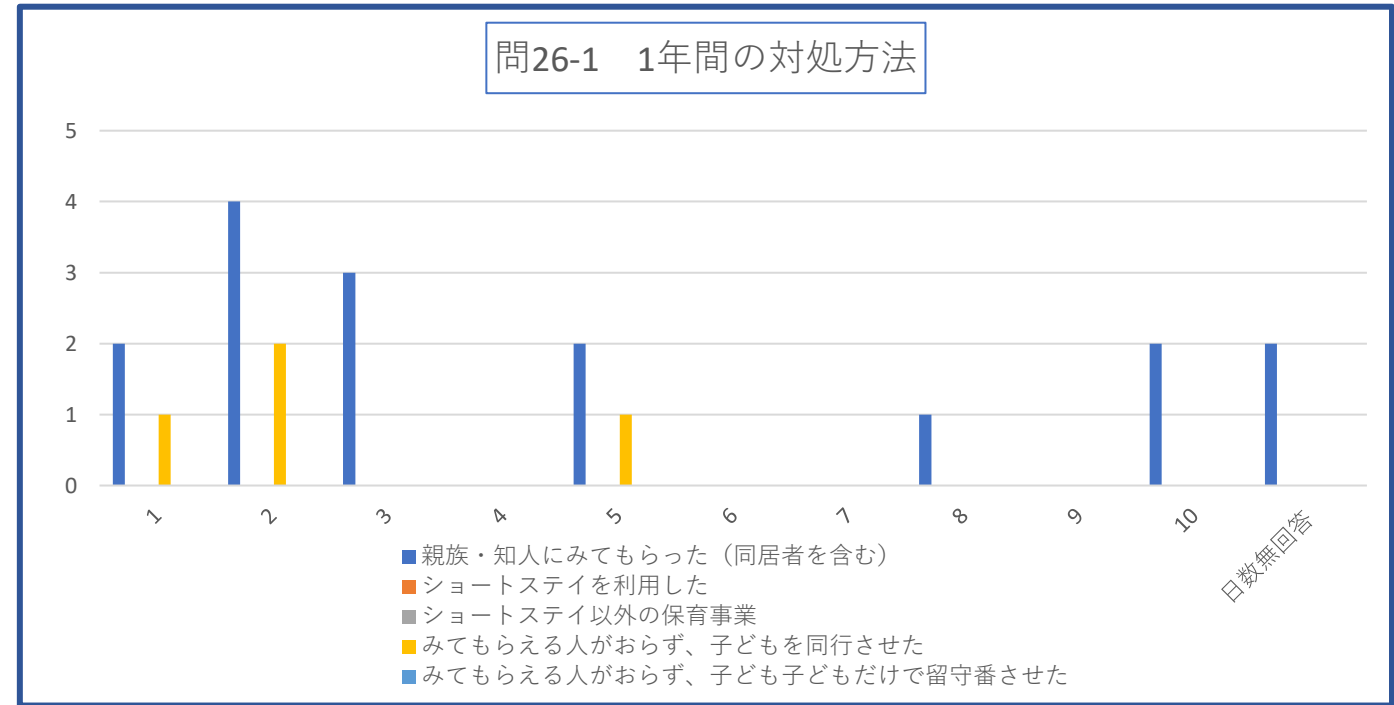
問24-1 現在利用していない理由は何ですか。 ※複数回答 回答人数： 136 人		
	特に利用する必要がない	111
	事業について知らない	20
	利用したい事業がない	2
	今ある事業の質に不安がある	3
	今ある事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	7
	利用料がかかる・高い	17
	その他	6
	合計	166

問25 年間の利用希望日数についてお聞きします。 利用したい ※複数回答 回答人数：146 人 利用したい方が5割弱います。 年間5日位利用したい方が多くいます。		
	私用(買物、お子さんや親の習い事等)、リフレッシュ目的	27
	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	29
	不定期の就労	14
	利用する必要はない	97
	合計	167



問26 この1年間に、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 泊りがけで見てもらわなければならない方が11.7%います。	利用	回答
	あった	18
	なかった	136
	合計	154

問26-1 問26で「あった」と回答された方にお聞きします。お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないとき、どのように対処しましたか。 ※複数回答 回答人数：18 人		
	親族・知人にみてもらった(同居者を含む)	16
	ショートステイを利用した	0
	ショートステイ以外の保育事業	0
	みてもらえる人がおらず、子どもを同行させた	4
	みてもらえる人がおらず、子ども子どもだけで留守番させた	0
	その他	0
	合計	20



宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。

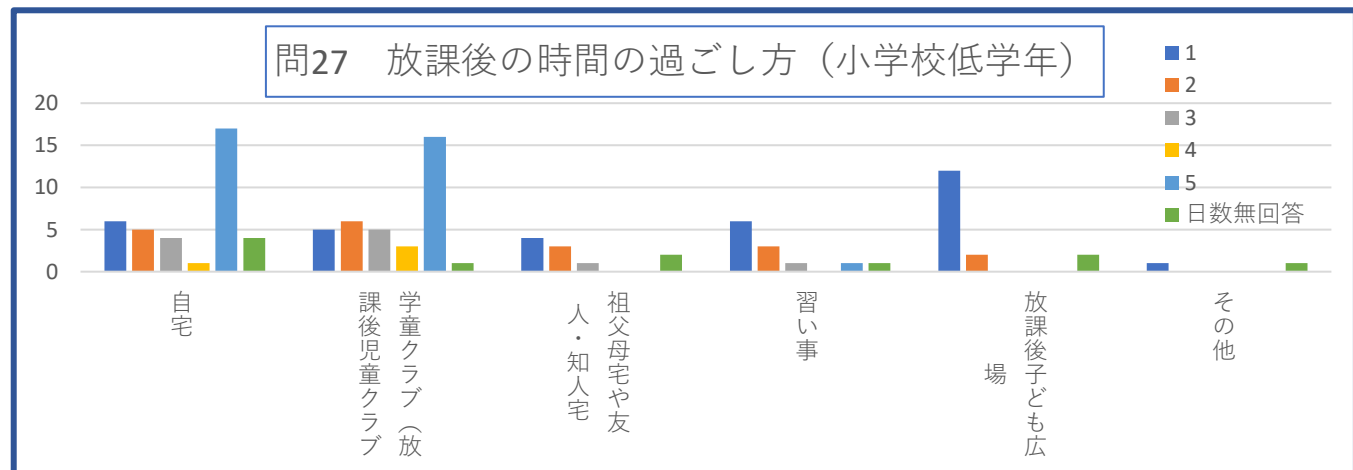
問27 小学校低学年(1～3年生)のうちは、どのような場所で過ごさせたいですか。

※複数回答

回答人数: 61 人

31.9%の方が学童クラブで過ごさせたいと思っています。

自宅	37
学童クラブ(放課後児童クラブ)	36
祖父母宅や友人・知人宅	10
習い事	12
放課後子ども広場	16
その他	2
合計	113



問27-1 学童クラブを利用する場合、何時まで利用を希望しますか。

5時過ぎまで利用を希望する方が5割以上います。

何時まで	回答
1500	1
1530	1
1600	2
1630	3
1700	7
1730	7
1800	8
1830	1
合計	30

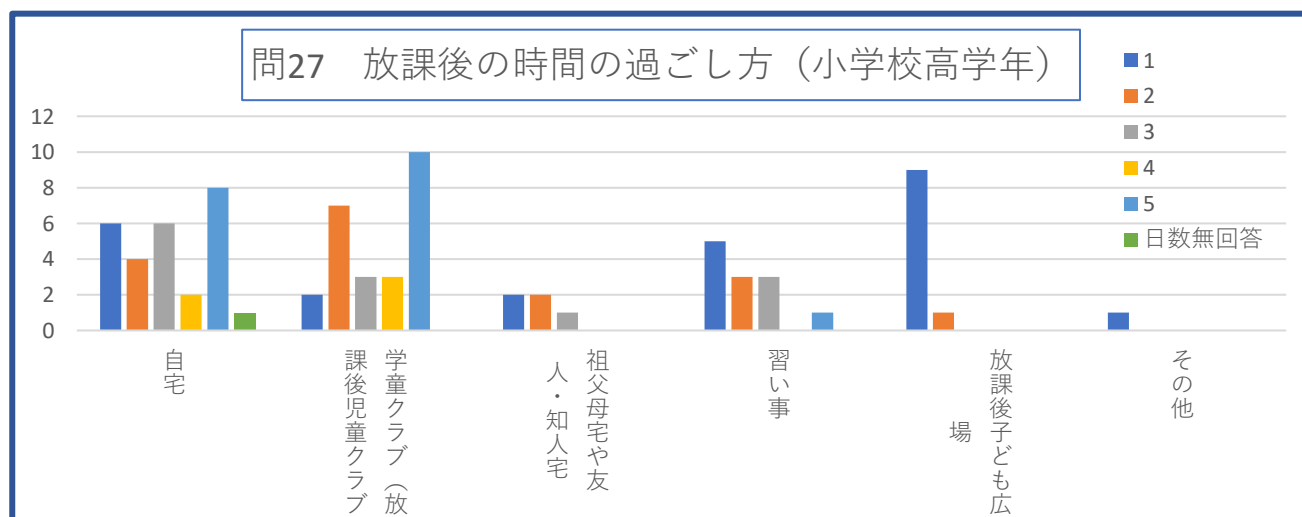
問27-2 小学校高学年(4～6年生)のうちは、どのような場所で過ごさせたいですか。

※複数回答

回答人数: 42 人

33.8%の方は自宅で、31.3%の方は学童クラブで過ごさせたいと思っています。

自宅	27
学童クラブ(放課後児童クラブ)	25
祖父母宅や友人・知人宅	5
習い事	12
放課後子ども広場	10
その他	1
合計	80



問27-3 学童クラブを利用する場合、何時まで利用を希望しますか。 5時過ぎまで利用を希望する方は55%います。	何時まで	回答
	1500	0
	1530	0
	1600	1
	1630	2
	1700	6
	1730	4
	1800	7
	1830	0
	合計	20

問28 学童クラブの利用を希望する方にお聞きます。 土曜日について 25%の方が利用したいと思っています。	利用	回答
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	7
	高学年(4～6年生)になっても利用したい	4
	利用する必要はない	33
合計		44

問28-1 利用したい時間帯を、24時間表記で入力してください。 土曜日について	何時から	回答
	700	0
	730	0
	800	8
	830	1
	900	1
	930	0
	1000	0
	合計	10

↑	何時まで	回答
	1300	1
	1500	0
	1530	1
	1600	1
	1630	0
	1700	5
	1730	1
	1800	1
	1830	0
	合計	10

問28-2 学童クラブの利用を希望する方にお聞きます。 日曜・祝日について 15.9%の方が利用したいと思っています。	利用	回答
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	5
	高学年(4～6年生)になっても利用したい	2
	利用する必要はない	37
合計		44

問28-3 利用したい時間帯を、24時間表記で入力してください。 日曜・祝日について	何時から	回答
	700	0
	730	0
	800	7
	830	0
	900	0
	930	0
	1000	0
	合計	7

↑	何時まで	回答
	1300	0
	1500	0
	1530	0
	1600	2
	1630	0
	1700	3
	1730	1
	1800	1
	1830	0
	合計	7

問28-4 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中について、学童クラブの利用希望はありますか。 長期休暇中について 95.5%の方が利用したいと思っています。	利用	回答
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	18
	高学年(4～6年生)になっても利用したい	24
	利用する必要はない	2
	合計	44

問28-5 利用したい時間帯を、24時間表記で入力してください。 長期休暇中について	何時から	回答
	700	1
	730	2
	800	27
	830	6
	900	4
	930	0
	1000	0
	合計	40

↑	何時まで	回答
	1300	2
	1500	0
	1530	2
	1600	6
	1630	2
	1700	17
	1730	3
	1800	7
	1830	1
	合計	40

育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について伺います。

■ 母親

問29(1) お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。 働いていた方で育児休業を取得した方は71.8%います。取得していない方は28.2%います。	利用	回答
	働いていなかった	48
	取得した(取得中である)	77
	取得していない	29
	合計	154

問29-ア(1) 取得していない理由を教えてください。 ※複数回答 回答人数: 30 人 29人 退職した方が44.8%います。育児休業制度がなかった方が27.6%います。	利用	回答
	配偶者が無職、家族にみてもらえるなど、育児休業制	1
	子育てや家事に専念するため退職した	13
	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2
	職場に育児休業の制度がなかった	9
	取得すると仕事への影響が大きい	5
	取得すると収入が減少してしまうため	2
	育児休業を取得できることを知らなかった	1
	その他	7
	合計	40

問29-1(1) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。	利用	回答
	育児休業取得後、職場に復帰した	53
	現在も育児休業中である	17
	育児休業中に離職した	5
	合計	75

問29-2(1) 育児休業からは、お子さんが何か月のときに職場復帰しましたか。 お子さんが1歳(12か月)のときに復帰した方が最も多く20.7%います。次いで1歳半(18か月)の方が15.5%います。	何か月のとき	回答
	2	1
	5	1
	10	1
	11	1
	12	12
	13	7
	14	1
	15	2
	18	9
	19	2
	20	1
	21	0
	22	3
	24	9
	26	1
	29	1
	30	3
	36	2
	44	1
	45	0
	合計	58

問29-2(1) 育児休業は、お子さんが何か月のときまで取得したかったですか。 実際にはお子さんが2歳(24か月)のときまで取得したい方が最も多く39.6%います。次いで3歳(36か月)まで取得したい方が22.6%います。	何か月のときまで	回答
	2	1
	5	0
	10	1
	11	0
	12	8
	13	0
	14	1
	15	0
	18	5
	19	0
	20	1
	22	0
	24	21
	26	0
	29	0
	30	1
	36	12
	44	1
	45	1
	合計	53

問29-3(1) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、56.7%の方が3歳まで休暇を取得したいと考えています。	何か月のときまで	回答
	2	0
	5	0
	10	0
	11	0
	12	4
	13	0
	14	0
	15	0
	18	2
	19	0
	20	0
	22	0
	24	17
	26	0
	29	0
	30	3
	36	38
	44	1
	45	1
	47	1
	合計	67

問29-4(1) 育児休業の希望より早く職場復帰した方にお聞きします。その理由はなんですか。 ※複数回答 回答人数： 25 人	理由	回答
	希望する保育所に入るため	6
	配偶者や家族の希望があったため	2
	経済的な理由で早く復帰する必要があるため	10
	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	10
	その他	8
	合計	36

問29-4(1) 育児休業の希望より遅く職場復帰した方にお聞きします。その理由はなんですか。 ※複数回答 回答人数： 8 人	理由	回答
	希望する保育所に入れなかったため	6
	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0
	配偶者や家族の希望があったため	0
	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	1
	子どもをみてくれる人がいなかったため	0
	その他	1
	合計	8

問29-5(1) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。	利用	回答
	利用する必要がなかった	11
	利用した	30
	利用したかったが、利用しなかった	13
	合計	54

問29-6(1) 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。 ※複数回答 回答人数： 14 人	理由	回答
	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	7
	仕事が忙しかった	7
	短時間勤務にすると給料が減額される	4
	配偶者が育児休業制度や短時間勤務を利用した	0
	配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、子どもをみ	0
	子育てや家事に専念するため退職した	0
	職場に短時間勤務制度がなかった	4
	短時間勤務を利用できることを知らなかった	1
	その他	1
	合計	24

■父親

問29(1) お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。 働いていた方で育児休業を取得した方は10.3%います。取得していない方は89.7%います。		回答
	働いていなかった	7
	取得した(取得中である)	14
	取得していない	122
	合計	143

問29-ア(1) 取得していない理由を教えてください。 ※複数回答 回答人数： 114 人 配偶者や家族にみてもらえるなど、育児休業制度利用する必要がなかった方が5割以上います。	利用	回答
	配偶者が無職、家族にみてもらえるなど、育児休業制	63
	子育てや家事に専念するため退職した	0
	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	22
	職場に育児休業の制度がなかった	22
	取得すると仕事への影響が大きい	39
	取得すると収入が減少してしまうため	40
	育児休業を取得できることを知らなかった	3
	その他	7
	合計	196

問29-1(1) 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。	利用	回答
	育児休業取得後、職場に復帰した	13
	現在も育児休業中である	0
	育児休業中に離職した	0
	合計	13

問29-2(1) 育児休業からは、お子さんが何か月のときに職場復帰しましたか。	何か月のとき	回答
	0.3	1
	1	9
	2	0
	5	0
	10	0
	11	0
	12	1
	13	0
	14	0
	15	1
	18	0
	19	0
	20	0
	21	0
	22	0
	24	0
	26	0
	29	0
	30	0
	36	0
	44	0
	45	0
	合計	12

問29-2(1) 育児休業は、お子さんが何か月のときまで取得したかったですか。	何か月のときまで	回答
	1	4
	2	1
	3	1
	5	1
	10	0
	11	0
	12	1
	13	0
	14	0
	15	1
	18	0
	19	0
	20	0
	22	0
	24	0
	26	0
	29	0
	30	0
	36	2
	44	0
	45	0
	合計	11

問29-3(1) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。	何か月のときまで	回答
	1	2
	2	0
	3	1
	4	1
	5	0
	6	1
	10	0
	11	0
	12	4
	13	1
	14	0
	15	0
	18	0
	19	0
	20	0
	22	0
	24	2
	26	0
	29	0
	30	0
	36	2
	44	0
	45	0
	47	0
	合計	14

問29-4(1) 育児休業の希望より早く職場復帰した方にお聞きします。その理由はなんですか。 ※複数回答 回答人数： 7 人	理由	回答
	希望する保育所に入るため	0
	配偶者や家族の希望があったため	0
	経済的な理由で早く復帰する必要があった	5
	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	1
	その他	1
	合計	7

問29-4(1) 育児休業の希望より遅く職場復帰した方にお聞きします。その理由はなんですか。 ※複数回答 回答人数： 0 人	理由	回答
	希望する保育所に入れなかったため	0
	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0
	配偶者や家族の希望があったため	0
	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0
	子どもをみてくれる人がいなかったため	0
	その他	0
	合計	0

問29-5(1) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。	利用	回答
	利用する必要がなかった	6
	利用した	0
	利用したかったが、利用しなかった	3
	合計	9

問29-6(1) 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。 ※複数回答 回答人数： 3 人	理由	回答
	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1
	仕事が忙しかった	0
	短時間勤務にすると給与が減額される	1
	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1
	配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	0
	子育てや家事に専念するため退職した	0
	職場に短時間勤務制度がなかった	0
	短時間勤務を利用できることを知らなかった	1
	その他	0
	合計	4

問30 働く保護者が仕事と子育てを両立するために、あなたが企業に期待することは何ですか。 ※複数回答 回答人数： 147 人 休暇が取りやすい職場環境をつくるが92.5%、育児休業中の経済的支援が76.9%です。		回答
	子どもが病気やけがの時に、休暇が取りやすい職場環境をつくる	136
	育児休業中の経済的支援を行う	113
	育児休業制度が取得しやすい職場環境・雰囲気づくりを行う	110
	育児休業制度をさらに充実する	74
	フレックスタイム制、自宅での就労等、多様な働き方を認める	81
	若い職員が正規職員等、安定した職に就けるようにする	42
	事業所内に保育施設等をつくるなど仕事と子育ての両立を支援する	55
	完全週休二日制の定着や労働時間の短縮を行う	78
	出産・子育て期には柔軟に対応できる就業時間の運営を行う	101
	その他	4
	合計	794

子育て全般についてお聞きします。

問31 飯島町の子育ての環境や支援についてどのくらい満足していますか。 子育ての環境や支援について「(やや)満足している方が53.6%います。 反面、(やや)満足していない方は11.1%います。	利用	回答
	満足している	30
	やや満足している	52
	ふつう	54
	やや満足していない	13
	満足していない	4
	合計	153

問31-1 問31の答えを選んだ理由を具体的にご記入ください。

◎満足している

給食費無料等
保健師さんや保育園など柔軟に対応していただけるし、相談にも乗ってくれる
環境よく子育てのことを考えてくれて遊ぶ場所もあつたりで生活してるには良い場所だと思います。
支援センター、ファミサポで助かっている
日常生活が普通に送れるため。保活や順番待ち等無く保育園に入れた為。
保育園の先生、役場の保健師さん栄養師さん、いっ子センターの先生達がみんなまじめで信頼できるひとだから。
町の子育てをサポートしてくださる方たちが親身になってアドバイスをくれたり子供に寄り添ってくれていると感じるからです。
いっ子センターに行ったときに相談できるので嬉しいです。
第2・4火曜日の相談日など子育ての不安や悩みを相談する機会もあるし、いっ子センターのように遊ばせる所もある。行政の対応として最低限のものはそろっていると思う。
困ったり迷ったりした時に、役場はじめ医療機関・子育て支援に係る機関で顔が浮かび訪ねていくことができる。相談した際「言ってくれてありがとう」「相談できるってすごいこと」など、不安な心を受容してほぐしてくれるような言葉がけを現場の方々が行ってくれ、とても救われた気持ちになる。親としての自己肯定感が上がる。
とても温かく見守ってくれ、親身になって悩み相談にのってくれアドバイスもいただけ子育てしやすい環境だから。
近所の方も優しい方たちばかりで、ママ友も出来て子どもも親も楽しく飯島LIFEを楽しめているから！！
保育園では何も不安なく預けられ、出産からの育児サポートも充実して受けられてあまり不安を感じる事がなかったため。
産前産後、母子ともにとても親身になって保健師さんが対応してくれて嬉しかった。いっ子センターを利用し、たくさんのおもちゃと優しいスタッフの皆さんでとても良かった。
役場やいっ子センターに相談の電話をしたら親身になって話を聞いてくれた。組など近所の方が子どもと一緒に散歩していると話しかけてくれるため、育児中今のところ孤独感を感じずストレスなく生活できている。
医療費などの支援が充実していて、子どもの悩みや発達などの事も相談しやすかったり、支援が多く助かっている。
いっ子センターの設備がとても充実しており、子どもがのびのびと安心して遊べる環境がある。支援員さんも話をよく聞いて下さり、親もリフレッシュできる。
私の息子は毎日新しいことを学びます！！先生たちはとても親切で彼の世話をしてくれます。
現在の子育てに困っていること等ないため。
細かくお知らせがきたり育児相談を出来る機会がこまめにあつたり支援が身近だから
自然の多い環境に満足しているから

保育料は3人目からかからないし、医療費も高校生まで無料だし、保育園の給食費も途中から無料になって、子育て世帯に優しいイメージが飯島町は強い。 夏にはドラッグストアができるから、ベビー用品やオムツを買いに行くのが楽になると思う。 欲を言うと、歩いて行ける近所の公園や遊具がちょっとでもあればいいと思います。
◎やや満足している
可もなく不可もなくという感じだから
いいっ子センターや保健師さんによる相談日などたくさん利用させていただいています。 とても明るく接して頂いてこちらまで元気を頂いています。
基本平日仕事、土曜不定期勤務なので、いいっ子センターの開催日に行けないこともあります。 休みの予定があれば、行こうかなと思えるのでいい施設だと思います。
検診や予防接種、育児相談など、事前に丁寧にお便りなどをいただき、慣れないことですがおかげで漏れることなく行くことができています。手厚いサポートをしてもらえてありがたいです。子育て支援センターも広くきれいで先生方が親身になって話を聞いてくださるので、子供も楽しめる場所であり、親も大変気分転換できる場所になっています。
支援センターが利用しやすい。支援センター内のイベントが充実している。
飯島町の方は、いろんな事業に対して熱心に取り組まれていると感じています。いつも親身になって寄り添ってくださりますし。 保育園のたけのこクラブを利用をしたことがありましたが、小学校に行っても子どもの様子をみってくれる事にとっても有り難く感じました。 おもちゃ図書館も、高くて買えないおもちゃも沢山借りて沢山遊ばせてもらいました。これはどの自治体にもなく、とてもありがたい支援です。
子どもが同年代のいろいろなお母さんたちや赤ちゃんと交流できるから
医療費無料、ランドセル贈呈など
伊那市や駒ヶ根市では特別保育の際にも食事が出されると聞いています。飯島町でも通常通り用意されるとありがたいです。
医療費の無料はありがたいです。 保育料・給食費の無料も助かります。ただ、延長保育の保育料は高いな、と感じます。
子育てについての相談窓口がしっかりある。
医療費無料や、病児保育の環境など支援が充実していると感じる
相談すれば対応してくれているのでほぼ満足です。 保育園や、学童のお陰でフルタイムで仕事が出来ているのでありがたいです。 バス通学もあり嬉しいです。 ただ、他市町村より秀でている点は特になく 飯島はいいなあと言われた事はありません。保育園の延長の時間が入園式の後にはなかったりして、他市町村はどんな運営か聞いてみる機会があったら聞いて欲しいと思います。
児童手当とても助かっています。子供の医療費援助も本当にありがたいです。
経済的な支援があるととても嬉しい
一番困ったのが、子どもは元気だが母親が体調を崩し熱が出た時、父親は仕事で休めず、ファミサポ利用を考えたが熱が出ていた為、サポート会員の方へ移ってしまうのではないかと、子ども2人なので2人頼まなくてはならないが利用料もかかる。結局通院せず自宅療養でファミサポも利用しなかった。
子どもの医療費無料、保育料無料が大変ありがたいです。
七久保は地域の方の力が大きく、みんなに見守られ、助けてもらっていることを実感できる。そのお陰かパパママも落ち着いている方が多く過ごしやすい。保育園では幼稚園並みの取り組みをしてくれて感動していたのが、年々縮小されていくのが残念です。地域力はあるが行政の支援はいま少しのため②とした。
与田切公園etcの公園をもう少し小学生でも楽しめる様にしてもらえたら嬉しいです。小学生が遊べる施設があったらとても助かります。
園では、こども達を楽しませてくれるよう、工夫して頂いて嬉しく思います。保育料も早い段階で3人目無料でしたので、助かっています。
金銭的なサポートがもっとほしい(手当など)
子育て支援センターや病児保育があり、何かあっても相談・利用できる。
相談などしやすく、子育てに力を入れて頂いていることはとても分かります。が、伊那市などと比べるとまだまだ遅れているなどと思うことも多いです。
いいっ子センターなど子どもの相談や遊び場として色々なイベントがあり、親子共に楽しめた。子どもの健診でも、一人一人丁寧に対応してもらい、相談しやすい雰囲気があった。
給食費無料や、オムツの持ち帰りの廃止して下さり、とても助かっています。
保育園の給食費無料化や医療無料化など子育てする上に欠かせない費用を負担してくれていてありがたいです。

いいっ子センターのイベントなど充実や遊びの広場などで子育ての相談ができていたため。東部保育園のようなこと んウィークで子ども達が自分自身考え生き生き楽しんでおりいい環境で過ごしていると思います。
たけのこくらぶなど、学校や保育園以外でも子どものことを見守っていただける(また、両社が連携している)点がすごく 良かったです。
病児保育などスタートし、利用しやすくなったため
医療費助成、保育料無料、副食費無料、ランドセル贈呈など金銭的に助かっている。保健師さんたちが子どもたちのこ とをよく覚えていてくれて、聞きたいこと相談したいことなどあっても気軽に聞けるのがありがたい。
医療費無料はありがたいです。給食費も無料になると良いなと思っています。
今、特に問題がない。
産後から保健師さんの訪問があったり相談日があったり子どものことを聞ける機会も多くて助かりました。
環境的には飯島町は子育てに関して力を入れていると思う
病児保育がある。学童もある。保育園が無償。
公園がない。幼稚園がない。
保育園にもすぐ入園できる、保育園と保健師さんとのつながりが良く、「たけのこくらぶ」や「こりすの会」等、子どもに対 しての不安を少なくしてくれる様な環境があると思う。小学校入学のランドセルプレゼントもステキ。
◎ふつつ
子育て支援センターが広く使いやすい。できれば役場付近にもう少し広い公園が欲しいです(いいっ子センターを使えな い時間帯に遊べる場所) 保育園の人員配置がクラスに担任の先生1人ではなく複数いて安心
他の市町村の環境や支援がわからないため
頻繁に出歩くわけでもなく、まだ家で過ごす事が多いため
良くも悪くもないので。
子供の数が少ないのが良くもあり、悪くもある。
とても満足しているわけでもないし、満足していないわけでもなかった為。
保育園はきちんと見てくれるし、先生がその日にあったことを話してくれたりするので安心できます。
病児保育はとても助かっています。
未満児で入園していましたが、下の子を出産のため退園になってしまいました。 産後が大変なので、希望の場合には見てもらえると助かります。
支援という点では充実してると思うが、環境となると…整っていないと思います。他の市町村に比べて公園が少ないの が気になります。関係ないかもしれませんが、保育園の遠足の目的地が陣屋、他の保育園っていうのはなんか切ない と思いました。もちろん陣屋が悪いわけではないですが。がんばって歩いた先の目的地が子ども達が気分が上がるよう な場所であってほしいなど。子育ての意見を求められる場面で公園がほしいという回答が毎回出てるはずなのに飯島 町はなかなか動いてくれないのが悲しいです。少数の意見と思われるのでしょうか。
育児相談やいいっ子センターでのサポート、妊娠出産祝いなど何かをしていただく支援についてはとてもありがたく思っ ています。 しかし、消防、自治会、祭りなどへの参加で家族の時間が作りにくいことに困っています。 家族の時間どころか週6日の仕事でも何とかの状況、仕事を増やさないと厳しいかもしれないという状況でほぼボラン ティアの上記の活動をするのは辛いです。
可もなく不可もない 求めてばかりではいけないので、ある程度の不便さは個人で解消する必要がある 行政に頼り切らず、自分たちでもできることをやるべきだと思う
出産祝い金那他町村にはあるのにないので、花よりもお金の方がありがたいと思う。
いいっ子センターやプレママ会、育児相談会等、保育園入園前の支援は充実していると感じたが、保育園が人手不足 で希望通りの入園がむずかしかったため。
学童や未満児は、他の地域より利用しやすいと思う。
他の環境やどんな支援があるか知らないがゆえに評価しがたい
まだ飯島に来たばかりで、色々な事を知らない。
子育てはお金がかかるので、もう少し支援してほしいです。
現在可もなく不可もない支援のため
可もなく不可もなく普通です

子育て支援等利用してなかったため
多子世帯に対しての恩恵があまり感じられないから(他の市町村と比べて)今後の支援に期待しています！という意味を込めて…
不満が無いが、助かると強く感じた事もない。
子どもの減少が著しい割には特にこれといった特別策がない所。
ふつうだから
無職の自宅保育のため、まだきょうだいがいる子ではないから感染症が怖くていっ子センターに行きづらい。ごほごほさんはマスクをしてほしい。(というかあまり来てほしくないと思ってしまうから思わないように行かない選択をした)
良くも悪くもない気がします。
就学前は育てやすかったが、就学後は給食設備が充実していない。
経済的支援をもう少し求める。
保育料無料化に伴い2番目3番目は未満児も無料又は半額でありがたい。反面、皆働きに出てしまうので未満児の保育園への入所が多く、現場が大変。せめて給食費くらいはとってもらいたいと思う。
出産した時の祝い金や補助が他地域、他県と比べると少ないのがっかり。飯島町だけではないですが店が少ないので買い物なども時間がかかる。薬局が近くにあるのはありがたい(ウエルシア)
病児保育の場を作って頂いてありがたいですが、手続きが大変で、預けるのも時間がかかり仕事に間に合いません。もう少し手軽に預けられると助かります。
まだ子が生まれて間もないため、満足度合いはわかりません。ただ、今後望むこととして、経済的に手厚い制度、子どもが安心して遊べる施設やアミューズメントパークの充実、買い物ができる場所など増えていくと、飯島町が魅力的になり、若い世代が増えることにつながり、活気のある町になっていくのではと思います。自然も大切にしつつ、活かし、次世代への変化も受け容れたり、企業誘致していくことで、働き口も増えていくことにつながるかと思います。
前は飯島町だけ良いことをしていたけど今は他の市町村でもしているから飯島町だけ特別ではなくなってきたから。
◎やや満足していない
上下水道の料金が高め、給食費や学童にお金がかかる、子供たちが遊べる公園がない与田切公園は歩いていけない。出産祝い金が無い。のどかクリニックのような病気の時に預けられる施設が足りない(のどかクリニックだいたいいっぱい断られる)
妊婦に優しくない。買い物が大変。妊婦に医療費がかかる。
保育園の入園式前や卒園式後の休園日があることで、会社を休まなければならなくなりリフレッシュに使える休みが無くなっている。 長期休暇中の特別保育園の申し込みの為に、わざわざ園長に申し出て用紙をもらい、提出も園長以外受け付けませんと対応された。早朝、長時間保育園を利用しているため園長がいる時間帯にわざわざ合わせなければならず、ただでさえ子供の体調不良で休みを取らなければならなかったり、対応したりと精神的にも体力的にも普段から負担を感じているのに、突き放された気持ちになり不信感を抱いた。
病児保育は非常にありがたく助かっているが、やはり感染症が流行る時期はいっぱい予約が取りづらい現状。子育てに関わる給付金や補助金などの受給資格がかなり狭いと感じる。 中学校は義務教育だが、現在は定期代の補助や送迎バスなどが無いと聞き、将来通学させるのがとても大変だと感じる。
日々の保育については子どもを楽ませてください概ね満足ですが、長期休みの希望保育のお弁当持参がとても負担になっています。お盆、お正月以外は親は関係なく仕事ですから、長期休みの希望保育時も給食を出していただくよう改善を希望します。
ファミリーサポートの使える範囲が少なく利用しにくい(場所や人数の問題)。 日々の生活には困らないが、近隣市町村の方が育児、教育環境(食の問題含む)が優れていて、移住も視野に入れている。 満足という結果を得たいなら、近隣市町村もやっていない、思い切った子育て支援施策が必要だと思う。
与田切公園だけしかない 歩いて行ける範囲にコンビニがない
買い物する場所が少なく、子連れで買い物するのが難しい。 出産祝いにお米券をいただいたが、米は家で作ってるので売るほどある。
・1歳や2歳でなかなか保育園に入れないのに、育休手当が少ないこと。 ・子供が遊べる公園が近くに少ないこと。 ・オムツやミルクなどの援助が少しでもあると、2人目、3人目なども考えやすいと思う。
まだ期待があるため
未満児保育の入園が困難。保育士の人手不足。通常保育の開始時間を早めてほしい。
近隣の市町村では給食費(小学校)が無料になっているが未だに飯島町は支払っているから

発達について細かい→教育委員会の方々… 保育園の先生方も人によって指摘が違う。

◎満足していない		
子育て支援が他の市町村と比べて、充実していない。 旦那の実家が飯島でなければ、住む理由がない。		
未満児保育の受け皿が少ない。医療ケアが必要だとなおさら。 未満児保育の料金が負担。 近隣町村には出産祝い金があるのに町にはない。 小学校などの給食費が有料。		
飯島町の子育てのサポートって何かありますか？小さな町ですら未満児クラスは定員で入れず、小さな子どもを連れて仕事に行っていました。働いて税金納めて、何か還元されている実感はありません。		
問32 最後に、教育・保育環境の充実、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。		
塾に入りたくても支援学級に入ってる子達についてかれない子もいたりなのでワンツーマンで見られる場所があり良く見られる場所があると良いです。		
歩いて行ける距離に小さい公園が欲しい/車があまり通らないところにベンチと木陰の場所があるといい。/個人商店がたくさん欲しい。買い物しながら交流したい。顔見知り町の中にたくさんいると安心する。		
困った時に相談できる場所や機関があるので、とても助かっています。安心して子育てができています。		
保育園の先生や役場の保健師さん栄養師さんにはいつも感謝しています。小学校の学童と保育園で、日土祝の開所がズレているのを解消してほしいです。(学童は祝日OKで、保育園は土曜OKの状態だと、兄弟が学校と保育園でまたがっている場合利用しにくい)個人的には保育園学校共に土祝に対応してもらえるとありがたい。子ども達に関わる地域の行事として氏神のお祭りがあります。役場が直接メスを入れることはできないかも分かりませんが、とにかく自治会費と同時に集金される神社の供進金が高すぎて困っています。地域の伝統を守りたい地元の人の気持ちは分かりますし、子どももお祭りに参加して地元の思い出ができることもすてきですが、運営について、資金については、自治会を維持していくためにも真剣に考え直す時が来ていると感じます。自治会に入るメリットが、神社維持の為に発生しているデメリットによって完全に塗り潰されている状態です。飯島町に期待するのは、中央集権的な神社の体制を打破するほどの未来志向の地方自治体制です。自然豊かで人も優しく子育て支援も重視してくれるととてもいい町だと感じています。これからも子どもたちがのびのびと、そして力強く育っていけるよう、自治会の見直しを強く求めます。ファミリーサポートのサポーターさんがもっと増えたらいいですね。担当藤田さんの頑張りは知っています。去年はとり合い状態で依頼できなかった日が何日かありました。		
日ごろから町の子育て支援にはとても感謝しています。また現場の皆さま(保健師さんはじめ役場や先生方)のご新設や丁寧な対応にいつも励まされ、飯島で子どもに恵まれてよかった。むしろこの町でなければ自分に母親は務まらなかったと思っています。 子育て世代を支援して頂いたことで、巡り巡って町全体が潤って、子の有無、ライフステージ、性別など不問で自分らしく生きられる飯島町がいいなと思うので、町民として貢献できることがあれば尽力したいと思います。		
与田切公園など町内に遊具を増やしてもらえると大きい子たちももう少し楽しめるかなと思う。		
4月～保育園に通わせてもらっていますが、先生達はどんな小さな事でも気にかけてくれて、しっかり連絡を取り合える環境にしてもらい助かってます。町の保健師さんや栄養士さんを保育園と連絡をとりあって気になることを共有してくれるので助かります。		
妊婦に支援がない。保育園でも英語ができる時間があると嬉しい。		
公園等外で遊べる施設の充実と、外で遊べる施設の案内や情報(マップのようなもの)があると嬉しい。		
私たちは、核家族で飯島町に住んでいます。両家の親族共に遠方なので、気軽に頼ることができません。 今は3歳児一人と両親なので、具合が悪くてもなんとか対応することができています。今後、2人目を考えた時には、もう少しサポートが使いやすいと嬉しいです。 ファミリーサポートを利用しようか考えたこともありますが、知らぬ人を家にあげること、知らぬ人の家に預けることなど不安があり利用できていません。おひさまハウスが使えるとも聞きましたが、その頃には利用したい出来事がありました。 複数人の子供をもうけるとなると、気軽に使えるサービスがあると嬉しいです。		
今の段階では、大変充実していると感じています。これから、職場復帰することを考えると仕事、子育て、家事を両立できるのか不安が大きいです。		
学童の職員の人員確保が難しい、とよく耳にします。 子供が好きな人、関わりたい人、にある程度の研修を受けてもらえれば学童の職員になれる、という枠があれば、リタイアした年齢の方でも良い人材はいるでしょうし、と思うのですが、中々難しいのですかね。		

ベビー用品(オムツやミルクなど)の資金援助をしてほしい
早期の小中学校の給食費無料化の実現をよろしくお願いします。
小学校教食費の無償化の実現をお願いします
入学・入園準備の際に町内店舗で使えるクーポンなどが少しでもあると嬉しいです。購入品も多いので。以前復興？商品券？のようなものがあつた際にはとても助かりました。
給食の運営についてですが、アレルギー対応のお子さんのお母さんから要望が出ていてもなかなか採用にならず悲しがっていました。 意見が町長等上の方まで届いているか不安になることがあります。 その他、町長さんがおとなしめで 役場の方や、要望がある方にとってはやりやすいかもしれませんが 大きな発展には繋がらない様に見えます。 飯島は保守的で大きな変化を嫌うところがあるかもしれませんが 意見については多くの人で検討し、なぜ変更出来ないのか説明があるといいと思います。 多くの議論の元、若い人の意見や町を盛り上げようと来てくれた移住者の新しい意見も良い方向に取り入れられる町作りに期待します
家事や託児等のサポートについて。松本市は決まった期間・回数分の無料チケットがあるそうです。飯島でも“無料お試し期間”みたいな制度があると、母としてはとてもありがたいです。
通園中、子どもの急な熱などで迎えに行けない場合(父母仕事中)おひさまハウスと園を結ぶ送迎システムや預かりシステムがあると嬉しい。夏休み等長期休暇中も父母はフルタイムの仕事のため、学童の充実とお弁当の手配などあればさらに良いと思います。(週2-3でも)
保育士さんも小学校の先生も素晴らしい方ばかりです。有難いです。その割に給与が少ない、そのためなり手がみつからない、その結果行事は削減。残念です。以前は行事のおかげで他のママ、パパさんに会う機会が多く、顔なじみになれたのに、最近はなかなか会えず「個々」の感じが強くなっているように思います。飯島町ならではの七久保ならではの一体感・地域力が損なわれているようで悲しいです。顔なじみなら起こらないトラブルも起きやすくなるし、なんとかならないのか…と頭を悩ませています。会議の簡略化は素晴らしいですが、子どもたちの行事が簡略化されませんように…。
長久手のモリコロパーク室内型児童館の様な小学生も走り回って遊べる施設があつたら、寒い時期にも雨の日にも発散できて良いだろうなとも考えています。
長期休みは学童へ預けようかと思うが、人数が多すぎて職員が目が行き届くのか不安である。
制限なしで給付してほしい(金)。保育用品などの補助金や補助券がほしい。
子育てに関わるお金を無料(医療費、保育園)でありがたいです。子供が安全に過ごせる環境整備を第一に考えて欲しいです。
おもつや子供服など子育てに必要な物を売っているお店がない。 食品や日用品などの買い物も不便。 飲食店も子供と行きやすいチェーン店のようなお店がない。 地元民が行きやすい公園がない。 もっともっと子育てしやすい環境になればいいと思います。
祖父母と同居はしているが、家族以外の高齢者との合流機会を増やして欲しい
保育園まではしっかりと見てくれるが、小学校にあがると担任によっては宿題の出し方がいいかげんだったり、差別したりするので子ども達が困っています。 担任に不信感しかありません。 教育長は生徒や親の味方ではなく、教師の味方をするのでこっちが訴えても、上から目線で話を聞いてくれませんでした。 給食費が無償化になることもなく教育長は、親が払うのは当たり前だと言っていたらしいです。 不登校で行けなかった分の給食費が合計何万円にもなりましたが、返金もしてくれませんでした。 給食を止められる事を知らなかったし、そういう大事なことはきちんと学校や担任が伝えるべきではないでしょうか。 私達を見下しているのしか思えません。
未満児でも保育園に入りたい人は全員入れるようにしてほしい

未就園児に〇〇クラブ(忘れてしまいました)、年長児にだけこのクラブがあることは少人数でのグループでのやりとりや先生方に相談出来る良い機会なのでありがたい。
私の知識不足なのもありますが、上の子が3才ならずして下の子が生まれた時に、未満児は園を退園しなくてはならない制度に驚きました。正直、乳児と幼児を見るのは大変ではありました。平日でも園に預けられたらと思うところで
小さい子が遊べる公園が近くにあるといい。
遊具があって遊べる場所がほしい。
仕事復帰のため未満児クラスへの入園が決まっているが、保育料が負担。もう少し負担が少ないとありがたいです。小学校の給食費、無料になってほしいです。小学校の夏休みが長い…今は休み中のプール開放等もなく過ごし方が困るので、学童以外に子どもが気軽に集まれる場所や活動のようなものがあるとうれしい。(今は学童利用していない)
小さい子がのびのび遊べる公園が近くに欲しい。噴水で水遊び出来たら楽しそう。
本児ではないが、学校に通っている息子が食物アレルギーがあるが、給食での対応が不十分で、いつも家から持参した冷たいものを食べている。給食センターにも電話したが対応できないとのこと。給食センターで働いている方からは、アレルギー施設は物置になっていると聞き、悲しかった。町長さんに話に行って、GOサインが出て現場では対応できないとのこと。誰に相談していいかわからず、本当に困っています。ぜひ、この声を誰かに伝えてもらい、食物アレルギーを持つ子の給食対応について、もっと向き合って欲しいと思う。よろしくお願いします。
他の場所に病児保育に行くのではなくて、園内で病児保育が出来るようにしてくれると助かる(看護師を配置して)
公園がもう少しあるといい。宮田村は子ども出産1人につき5万円等手当がでるらしい。そういうのもありがたいですね。
私は介護の仕事をしています。息子が生まれて生後4・5ヶ月で、職場の都合で復帰しました(断れなかった自分はおバカですが)育休なんて生易しいことさせてくれませんでした。まだ息子が乳飲み子の状態でしたので乳腺炎に何度かなり、助産院で母乳を絞って頂き乳腺炎が治りました。時々母乳が仕事中に張ると、職場のトイレで母乳を絞って捨てていました。 私は町が、働いていなくて専業主婦のようなお母さんお父さんの味方でもあってほしいですが、まず働いているお父さんお母さんの味方であって欲しいです。働きたくなくても働かざるを得ない…そんな人達の味方でいて欲しいなと心から思います。
私自身18年間飯島町で育ち、16年間ほど関東他県外へ出て、最近Uターンで戻ってきたため、飯島町の良さを感じますし、変わらない景色にホッとする部分もありますが、一方で活気がなくなつたと感じることも多いです。(お陣屋祭りが無いのも寂しいです)古き良き、を大切にしつつも、新しいものを受け容れ、発展させていく方法を模索して町を発展させたり、若い世代を増やしていく、ということも私自身含め、町民や役場の方々とアイデアを出していけたらいいなと思います。変化も大事かと思えます。
学校や保育園の教科書や個人使用の備品を半分など負担して欲しい。各地区に子供達が遊べる公園が欲しい。夏休みにプールを使いたい
放課後お金がかかっても良いので習い事を保育園で出来たら送り迎えしなくてもよくなる。例えば、体操教室やピアノ教室や英語教室など。
上記に書いた通りです。 切に、希望保育の際の給食の提供を検討いただきたいです。
保育園、幼稚園、学校の選択肢が少ない。交通手段も限られている。
病児保育など(入れず使えないことがよくあります…)
保育園は土曜保育があるのに小学校に入ると学童が土曜日にはやっていないので困っている。
子どもの数自体は減っているが、保育園の未満児の需要は増えていると感じ、実際我が家も1年入園を待つことになったので待機児童がなくなるような環境づくりをお願いしたい。 保育園の三歳以上児は保育料や給食費が無料になり大変助かっている。未満児や小学校などの保育料や給食費の無料化も検討していただきたい。
以前、自治会の集会所に遊具がありましたが老朽化ということで撤去されてしまいました。子どもを遊ばせる所がなく、他の市町村の公園によく行きます。幼児や小学生でも子供を遊ばせるような場所を増やしてもらいたいです。 夏休みなど学童を利用させてもらっています。毎日のお弁当作りはちょっと大変で週一でも良いので、300円くらいでお弁当を作ってもらえたら働くお母さんたちは助かると思います。

保育料無料でなくていいから保育士への待遇をちゃんとしてもっと人数を増やし余裕をもってみて欲しい。
とても個人的な要望ですが、和食中心のオーガニック給食を希望しています。
数に限りがあるのは仕方ないが、病児保育を利用できる人数を増やして欲しい。小児科を増やして欲しい。時間がとてもかかる。小児科専門とかは難しいのでしょうか。
自由に遊べる遊具のあるところがあつたらいいなあ(公園)
多子世帯への支援の充実。働いていなくても保育園へ行けられるようにしてほしい。母子世帯、一人親世帯への支援(金銭、学童利用のハードル引き下げ)市町村単位というより、国でももう少し考えて欲しい。 飯島町ではいろいろな支援をしてくれているので、他の地域へ情報発信して町民が増えたらよいと思う。 与田切公園のテニスコートの近くにトイレが欲しい。 町民体育館のギャラリーの柵が小さい子にはとても危ないのでどうにかしてほしい。
・子どもはその日に急に色々言うことが多く「学校のノート終わった！明日～が必要！」と寝る寸前に言ってくる事もあり、学校の物「ノートや鉛筆etc…」ももっと言うなら子供服等町内で買えるところがあればありがたい。 ・子供の数が少ないため、役員を何年もやらなければならない事が難しい。子どもの数を増やすことをもっと考えてほしい。出産費用全額町が支払ってくれる等。 ・与田切公園の整備。遊具を増やしてほしい。プールの滑り台の補修。プールの滑り台や清掃については町でもお金を出してあげるべき。ここら辺で滑り台のあるプールは与田切だけ！そこを飯島町の強みにするべき。春日平のコンテナハウスにお金を使うのではなく、子育てに力を入れたら移住者も増えると思います。春の桜のライトアップも年々へぼくなっている。 ・街灯も増やしてほしい。実際に子どもたちが歩く冬の時間帯歩いてみて下さい。どこに必要かわかるはずです。歩いて帰ってこれないから(暗くて遠くて)送り迎えが必要になります。バスの検討もしてみてください。
・保育園における保護者の負担が多い。(園庭整備、家庭訪問、お弁当持参日、休園日、お盆休み等)働いている家庭や、核家族にはとても負担。 ・休み期間中の学童クラブでのお弁当持参も、上記同様に負担大。 ・子育て支援センターの開所日、利用時間の不便さ。 保育園のやっていない土日祝日が利用できない。また16時閉所という短さ。 ・ママサポやファミサポでは、利用規約に書かれているサポートが受けられない。 ファミサポについては、前例がない場合には断られることがある。 ママサポについては、ヘルパーの人員不足により規定の時間サポートが受けられない。 子育て支援があるようで、どれも満足に利用できない。 子育て世代の飯島町での暮らしにくさを非常に重く感じています。
保育園の先生方、とてもよく頑張ってくれています。先日保育参観へ行ってきましたが、幼い子どもたちを保育するだけで大変なのに、トイレに行けない・給食は途中で終わる、これって普通のことなのでしょうか？働く親にとってなくてはならない存在です。保育士の人数問題もあると思います。その保育園でのやり方もあると思いますが、先生たちの心と体が元気なことは預ける上で安心です。
お店や施設、企業も増えていったら、より活気づくように思います)また、給食は、地産地消、できるだけオーガニックなど無農薬、(パン・牛乳など欧米食を少し少なめに)食材の安全も考えたものであると、より、飯島町で安心して子育てしたいと思う親御さんが増えると思います。(全国的にも積極的に取り組んでいる自治体はまだ多くないと思うので)